



# 143回 景気分析と予測：詳細版

2023年5月30日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学名誉教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アプライドリサーチ研究所 主席研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から原則四半期毎に年4回行っている。

## 目次

要旨	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	7-15
予測結果の詳細表	16-21
付表 主要月次統計	22-24

## 要旨

### サービス消費支出中心の回復と海外経済減速の引き合い

- 実質GDP成長率予測：23年度+0.9%、24年度+1.4% -

1. 5月17日発表のGDP1次速報によれば、**2023年1-3月期の実質GDPは前期比年率+1.6%増加し三四半期ぶりのプラス成長**となったが、前期と均してみれば**回復は緩やか**である。結果、**23年度の実質成長率は+1.2%と2年連続のプラス成長**となった。しかし、**足下のGDPの水準はピーク(19年7-9月期)から依然1.5%低い**。民間最終消費支出、民間資本形成の回復の遅れが主要因である。一方、インバウンドの急回復もありサービス輸出はほぼ戻りつつある。今後は、社会経済活動の正常化からサービス消費中心の回復が期待できる。
2. **1-3月期の実質GDP成長率(前期比+0.4%)への寄与度**を見ると、**国内需要**は同+0.7%ポイントと**二四半期ぶりのプラス**となった。うち、民間需要は同+0.6%ポイントと二四半期ぶりのプラス寄与。民間最終消費支出(同+0.6%)、民間住宅(同+0.2%)、民間企業設備(同+0.9%)がいずれも増加したためである。公的需要は同+0.1%ポイントと四半期連続のプラス寄与。一方、**純輸出**は同-0.3%ポイントと**二四半期ぶりのマイナス寄与**となった。
3. 交易条件が二四半期連続で改善したため、国内総所得(GDI)成長率は前期比年率+4.0%となり、実質GDPの伸び(同+1.6%)を二四半期連続で上回った。
4. 1-3月期GDP1次速報と新たな外生変数の想定を織り込み、2023-24年度日本経済の見通しを改定した。今回、**実質GDP成長率を、23年度+0.9%、24年度+1.4%と予測**。前回(第142回予測)から、**23年度は据え置き、24年度-0.1%ポイント下方修正**した。23年度については民間需要の上方修正か純輸出の下方修正で相殺され、24年度は民間需要及び純輸出がともに小幅下方修正されたためである。
5. COVID-19の5類移行に伴い社会経済活動が一層正常化することから、家計は**累積した強制貯蓄を取り崩すため、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待**できる。一方、海外経済は欧米を中心に低迷することから**純輸出のマイナス寄与は避けられず、また民間需要の寄与度が減速**するため、**23年度の成長率は前年から低下**すると予測。このため、**実質GDPがコロナ禍前のピークを超えるのは24年7-9月期以降**となろう。回復に5年(20四半期)を要することになる。ちなみに、リーマンショックはピークからは22四半期を要している。
6. 足下、政府の激変緩和政策の影響もありエネルギー価格は下落に転じたが、電気料金は再び値上げが予定されており、消費者物価指数基調のかく乱要因となる。加えて**賃金の動きに連動するサービス価格の上昇もあり、インフレ率は23年度前半には3%台で推移**するが、後半は原材料高と円安は落ち着きを見せ減速する。結果、**消費者物価コア指数のインフレ率を、23年度+2.5%、24年度+1.3%と予測**する。前回予測から、足下の状況を反映し、**23年度を+0.3%ポイント上方修正**した。

## 予測結果の概要

	今回 (2023/5/30)				前回 (2023/2/28)			
	2021	2022	2023	2024	2021	2022	2023	2024
実質国内総生産 (%)	2.6	1.2	0.9	1.4	2.6	1.3	0.9	1.5
民間需要 (寄与度)	1.4	1.7	1.0	1.2	1.4	1.7	0.8	1.3
民間最終消費支出 (%)	1.5	2.4	1.6	1.5	1.5	2.5	1.0	1.3
民間住宅 (%)	▲ 1.1	▲ 4.4	0.5	1.0	▲ 1.1	▲ 4.6	▲ 0.2	0.0
民間企業設備 (%)	2.1	3.0	2.3	2.4	2.1	2.8	1.8	3.1
民間在庫変動 (寄与度)	0.1	0.1	▲ 0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
公的需要 (寄与度)	0.4	0.1	0.3	0.1	0.4	0.1	0.2	0.1
政府最終消費支出 (%)	3.4	1.1	0.5	0.5	3.4	1.3	0.9	0.4
公的固定資本形成	▲ 6.4	▲ 2.6	3.0	0.7	▲ 6.4	▲ 3.7	1.0	0.9
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0
外需 (寄与度)	0.8	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.0	0.8	▲ 0.5	▲ 0.2	0.0
財貨サービスの輸出 (%)	12.4	4.4	▲ 1.2	2.1	12.3	4.6	▲ 0.4	3.1
財貨サービスの輸入 (%)	7.1	7.1	0.8	2.1	7.0	7.4	0.6	2.8
名目国内総生産 (%)	2.4	1.9	3.7	2.6	2.4	2.2	3.6	2.6
国内総生産デフレーター (%)	▲ 0.2	0.7	2.8	1.2	▲ 0.1	0.9	2.7	1.1
国内企業物価指数 (%)	7.1	9.4	2.0	0.3	7.1	9.6	1.9	0.4
消費者物価コア指数 (%)	0.0	3.1	2.5	1.3	0.0	3.1	2.2	1.3
鉱工業生産指数 (%)	5.8	▲ 0.2	▲ 0.1	2.2	5.8	0.3	1.3	2.0
住宅着工戸数：新設住宅 (%)	6.6	▲ 0.6	0.1	0.8	6.6	▲ 1.1	▲ 0.3	▲ 0.1
完全失業率 (%)	2.8	2.6	2.6	2.4	2.8	2.5	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	20.2	9.2	9.4	11.7	20.3	11.7	16.1	16.0
対名目GDP比 (%)	3.7	1.6	1.6	2.0	3.7	2.1	2.8	2.7
原油価格 (ドル/バレル)	78.3	92.5	85.5	83.5	78.3	93.1	84.9	82.7
為替レート (円/ドル)	112.4	135.4	132.6	125.2	112.4	134.7	127.4	121.9
米国実質国内総生産 (%、暦年)	5.9	2.1	1.1	1.0	5.9	2.1	0.6	1.7

注：前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格はWTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

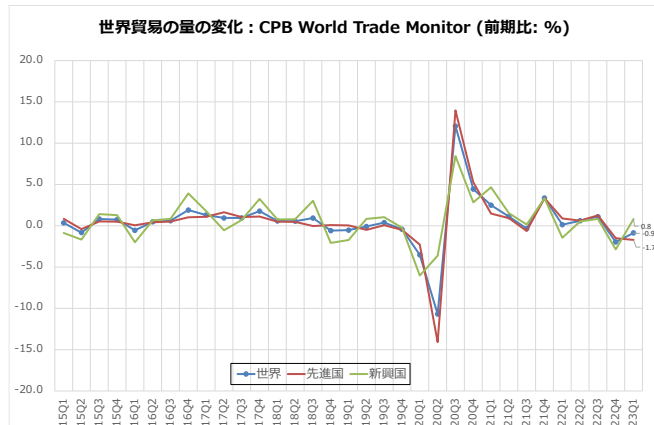
なお、前回は2022年10-12月期GDP1次速報ベースの予測である。

## 景気の現況

### 停滞色を強める 2023 年の世界貿易

世界貿易は停滞色を強めている。CPB World Trade Monitor によれば、2023 年 2 月の世界貿易(数量ベース: 2010 年=100)は前月比-0.9%と 2 カ月ぶりの減少となった(前月: 同+0.3%)。結果、1-3 月期は前期比-0.9%減少した(10-12 月期: 前期比-2.0%)。2 四半期連続で世界貿易は減少しており、23 年前半の回復は期待薄である。地域別にみれば、先進国は同-1.7%と 2 四半期連続のマイナス(10-12 月期: 同-1.5%)、新興国は同+0.8%と 2 四半期ぶりのプラスとなった(10-12 月期: 同-2.9%)。先進国での貿易回停滞の背景には、工業生産の回復の遅れがある。

CPB によれば、1-3 月期先進国の工業生産指数は前期比-0.5%と 2 四半期連続のマイナスを記録したが、新興国の工業生産は同+1.1%と 2 四半期ぶりのプラスとなった。先進国向けのウェイトが高い日本の輸出市場にとって厳しい状況が続こう。

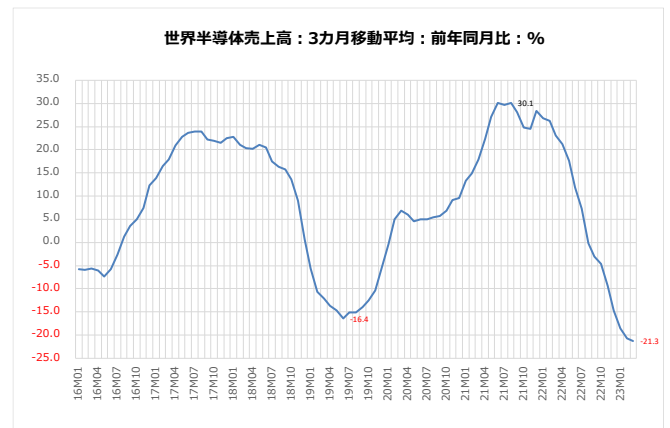


出所: CPB World Trade Monitor, 25 May 2023

2023 年に入り、世界経済は減速が予測されている。米国経済は 22 年の 2.1%から 23 年には 1%台半ばに、EU 経済は 3.5%から 1%程度にいずれも減速が予測されている。一方、中国経済は 22 年の 3.0%から 23 年は 5%を超える成長が予測されている(IMF World Economic

Outlook, April 2023)。欧米経済は不況ないし停滞の可能性が高く、中国経済の回復も不確実性が高い。そのため、23 年の世界貿易の停滞は避けられず、反転は年後半から次年度となろう。

別の統計で輸出市場の先行きを確認しよう。内閣府によれば、日本の 1-3 月期の機械受注(外需)は前期比-21.4%と大幅減少し、2 四半期ぶりのマイナスとなった。3 月末の調査によれば、4-6 月期(見通し)は同+8.7%と 2 四半期ぶりの増加となっているが、年前半を均してみればマイナス成長となっている。世界経済の減速は外需の下押し圧力となるリスクが強い。



出所: World Semiconductor Trade Statistics, March 2023

世界半導体市場統計によれば、3 月の世界半導体売上高(3 カ月移動平均)は前年同月比-21.3%と 8 カ月連続のマイナスとなった(前月: -20.7%)。地域別にみれば、アジア地域の売上高は同-28.7%と 8 カ月連続のマイナス。米国では同-16.4%と 4 カ月連続のマイナスとなった。2019 年 6 月以来の減少幅(-16.4%)となった。半導体需要の回復にはしばらく時間を要しよう。

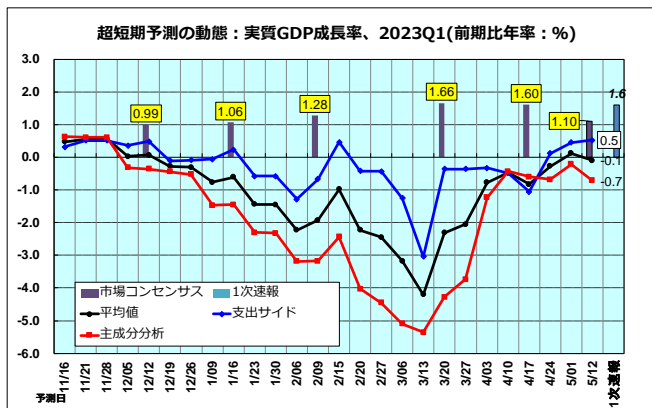
### 1-3 期実質 GDP は前期比年率+1.6%と 3 四半期ぶりプラス成長だが、均してみれば緩やかな回復にとどまる

#### 【1-3 月期 GDP の予測動態とパフォーマンス】

5 月 17 日発表の GDP1 次速報によれば、2023 年 1-3 月期の実質 GDP 成長率は、市場コンセンサス(ESP フォーキャスト 5 月調査)の最終予測(前期比年率

+1.10%)や CQM 最終予測から上振れる好調な結果となった。実質 GDP は前期比年率+1.6%(前期比+0.4%)増加し3四半期ぶりのプラス成長となったが、均してみれば回復は緩やかである。半期ベースでは、22年度前半の回復(4-9月期：前期比+0.8%)に対して、後半(10-3月期)はほぼ横ばいとなっている(同+0.1%)。

なお、CQM 最終予測の支出サイドは前期比年率+0.5%、生産サイドは同-0.7%、平均は同-0.1%であった。



1次速報と同時に季節調整の掛け直しや基礎統計の改定により、過去値が遡及改定される。過去1年の実質成長率を今回と前回と比較すると、修正幅は22年1-3月期-0.1%ポイント(同-1.8%→同-1.9%)、4-6月期0.0%ポイント(同+4.7%→同+4.7%)、7-9月期+0.1%ポイント(同-1.1%→同-1.0%)、10-12月期-0.1%ポイント(同+0.1%→同-0.1%)となった。いずれも小幅の修正にとどまったが、10-12月期がマイナス成長に転じたことには注意を要する。



表は1-3月期のCQM(支出サイド)の予測パフォーマンスをGDP項目別に見たものである。GDP項目でシェアの最も高い民間最終消費支出(前期比+0.6%)をCQM(前期比-0.1%)は過少に予測した。民間最終消費支出をよく近似する総消費動向指数は前期比-0.1%と低調であったことからすれば意外な感がする。同指数は好調な3月の第3次産業活動指数の動きをとらえきれなかった可能性がある。また、民間企業設備(同+0.9%)についても、コンセンサス(同+0.06%)、CQM(同-2.8%)ともに過少に予測した。一方純輸出は幾分過大予測となった。民間最終消費支出と民間企業設備の過少予測が、実質GDP成長率予測が実績を下回った主たる要因である。

超短期予測と実績 2023年1-3月期

	前期比：%		
	予測	1次速報	コンセンサス
国内総生産/国内総支出	0.1	0.4	0.26
前期比年率	0.5	1.6	1.10
民間最終消費支出	-0.1	0.6	0.39
民間住宅	0.4	0.2	
民間企業設備	-2.8	0.9	0.06
民間在庫変動(*)	0.3	0.1	
政府最終消費支出	0.4	0.0	
公的固定資本形成	2.6	2.4	
公的在庫変動(*)	0.0	0.0	
純輸出(*)	0.1	-0.3	
財貨・サービスの輸出	-2.4	-4.2	-1.76
財貨・サービスの輸入	-3.0	-2.3	-1.02
GDPデフレーター	2.2	1.3	
国内需要	0.0	0.7	
民間需要	-0.3	0.8	

\*印は寄与度

### 【1-3月期 GDP の要約】

1-3月期の実質GDP成長率(前期比+0.4%)への寄与度を見ると、国内需要は同+0.7%ポイントと2四半期ぶりのプラスとなった。うち、民間需要は同+0.6%ポイントと2四半期ぶりのプラス寄与となった。民間最終消費支出(同+0.6%)、民間住宅(同+0.2%)、民間企業設備(同+0.9%)がいずれも増加したためである。公的需要は同+0.1%ポイントと4四半期連続のプラス寄与。一方、純輸出は同-0.3%ポイントと2四半期ぶ



りのマイナス寄与となった。

GDP に交易条件の変化から生じる交易利得を加えた国内総所得(GDI)成長率は同+1.0%となり、2 四半期連続で実質 GDP の伸び(同+0.4%)を上回った。交易条件は 2 四半期連続で改善しており、所得の流失は和らいだといえよう。

実質 GDP 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率 GDP		国内需要	民間需要	公的需要	純輸出	GDI
	年率		寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	
19Q2	1.2	0.3	0.5	0.3	0.2	-0.2	0.2
19Q3	1.1	0.3	0.6	0.4	0.2	-0.3	0.3
19Q4	-10.6	-2.8	-2.9	-3.0	0.1	0.1	-2.7
20Q1	1.7	0.4	0.5	0.5	0.0	-0.1	0.6
20Q2	-28.3	-8.0	-5.2	-5.4	0.2	-2.8	-6.9
20Q3	24.7	5.7	2.8	2.3	0.5	2.8	5.4
20Q4	7.7	1.9	1.4	1.2	0.2	0.5	1.8
21Q1	-0.7	-0.2	-0.3	-0.3	0.0	0.1	-0.8
21Q2	1.3	0.3	0.6	0.3	0.3	-0.2	0.0
21Q3	-1.3	-0.3	-0.5	-0.6	0.1	0.2	-1.1
21Q4	4.7	1.2	1.1	1.5	-0.4	0.0	0.4
22Q1	-1.9	-0.5	0.0	0.0	-0.1	-0.5	-0.8
22Q2	4.7	1.1	1.1	0.9	0.2	0.1	0.5
22Q3	-1.0	-0.2	0.4	0.4	0.0	-0.6	-1.0
22Q4	-0.1	0.0	-0.4	-0.5	0.1	0.4	0.2
23Q1	1.6	0.4	0.7	0.6	0.1	-0.3	1.0

出所：内閣府『国民経済計算』

### 【1-3 月期 GDP 項目の動向】

民間最終消費支出は前期比+0.6%(寄与度同+0.3%ポイント)と4 四半期連続で増加した。消費者物価インフレは前期から加速したが、COVID-19 の感染第8波が落ち着き消費者の慎重姿勢が和らぎ、また全国旅行支援等政府の家計支援政策もあり、民間最終消費支出はサービス支出を中心に引き続き堅調な伸びとなった。

国内家計最終消費支出(前期比+0.8%、寄与度+0.5%ポイント)を形態別にみると、乗用車や家庭用耐久財などの実質耐久財は同+5.9%(寄与度：同+0.3%ポイント)と3 四半期連続で増加した。供給制約緩和で自動車販売が回復したようである。ウイズコロナが進展したことにより、実質サービス支出は同+0.8%(寄与度：同+0.2%ポイント)と2 四半期連続で増加した。食料などの非耐久財は同+0.7%(寄与度：同+0.1%ポイ

ント)と4 四半期ぶりに増加した。一方、物価高の影響もあり衣料品等の実質半耐久財は同-2.6%(寄与度：同-0.1%ポイント)と2 四半期連続の減少となった。

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比+0.2%(寄与度：同+0.0%ポイント)と2 四半期連続の増加となった。民間住宅デフレータの2 四半期連続の下落が影響している。実質民間企業設備は同+0.9%(寄与度：同+0.2%ポイント)と2 四半期ぶりに増加した。前期のマイナスからの反動と思われる。均してみれば、投資需要はさほど強いとは言えず、緩やかな回復にとどまっている。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は前期比+0.1%ポイント、2 四半期ぶりのプラスとなった。

実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	民間最終消費支出	民間住宅	民間企業設備	民間在庫変動	政府最終消費支出	公的固定資本形成	公的在庫変動	輸出	輸入
	寄与度				寄与度				
19Q2	0.1	1.5	-0.5	0.3	0.5	0.7	0.0	0.5	1.4
19Q3	0.9	0.8	2.2	-0.5	0.9	-0.1	0.0	0.4	2.1
19Q4	-3.5	-2.1	-7.2	0.2	0.3	-0.1	0.0	-1.3	-1.9
20Q1	0.6	-5.0	4.7	-0.4	0.1	0.0	0.0	-4.7	-4.1
20Q2	-8.8	0.4	-7.0	0.4	0.0	4.0	0.0	-17.3	-0.7
20Q3	5.5	-4.8	-0.2	-0.5	2.3	0.1	0.0	9.8	-7.3
20Q4	2.0	-0.2	1.5	-0.1	0.8	1.6	0.0	9.5	6.1
21Q1	-1.7	1.4	1.6	0.4	-0.1	-0.3	0.0	2.7	1.9
21Q2	0.3	1.5	1.4	-0.1	1.9	-2.1	0.0	3.1	4.7
21Q3	-1.1	-1.7	-1.7	0.3	1.3	-3.0	0.0	-0.4	-1.5
21Q4	3.2	-1.2	0.5	-0.1	-1.1	-2.9	0.0	0.5	0.4
22Q1	-1.1	-1.8	-0.2	0.7	0.7	-4.0	0.0	1.2	3.7
22Q2	1.7	-1.8	2.1	-0.3	0.7	0.6	0.0	1.5	1.0
22Q3	0.1	-0.5	1.5	0.1	0.0	1.1	0.0	2.5	5.6
22Q4	0.2	0.1	-0.7	-0.5	0.2	0.2	0.0	2.0	0.0
23Q1	0.6	0.2	0.9	0.1	0.0	2.4	0.0	-4.2	-2.3

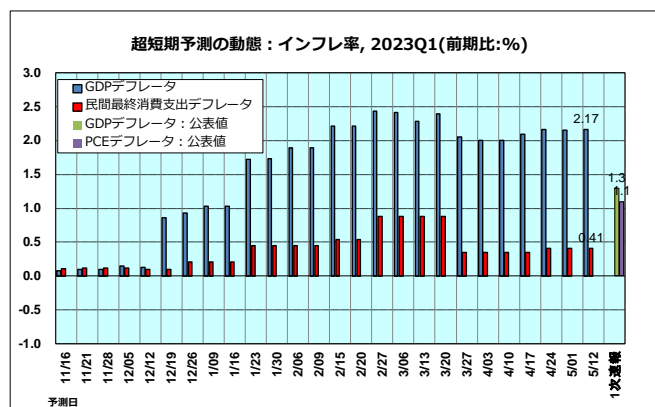
出所：内閣府『国民経済計算』

実質公的需要は前期比+0.4%(寄与度：同+0.1%ポイント)と4 四半期連続で増加した。うち、実質政府最終消費支出は同-0.0%(寄与度：同-0.0%ポイント)と5 四半期ぶりの減少。実質公的固定資本形成は同+2.4%(寄与度：同+0.1%ポイント)と4 四半期連続の増加となった。補正予算の影響が出ている。

財貨・サービスの実質輸出は前期比-4.2%(寄与度：同-0.9%ポイント)と6 四半期ぶりに減少した。財貨の輸出は同-6.5%(寄与度：同-1.2%ポイント)と6 四半期ぶりの減少、サービス輸出(含む非居住者家計の国内

での直接購入)は同+5.6%(寄与度：同+0.2%ポイント)と4四半期連続の増加となった。水際対策の緩和の影響もあり、インバウンド需要である非居住者家計の国内での直接購入は同+67.0%(寄与度：同+0.3%ポイント)と3四半期連続で増加した。一方、財貨・サービスの実質輸入は同-2.3%(寄与度：同+0.6%ポイント)と2四半期連続で減少した。うち、財貨の輸入は同-4.1%(寄与度：同+0.9%ポイント)と6四半期ぶりの減少。一方、サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は同+5.2%(寄与度：同-0.3%ポイント)増加した。2四半期ぶりのプラス。

結果、2022年度の実質GDP(547.7兆円)は前年比+1.2%と2年連続のプラス成長となったが、2019年の水準(550.1兆円)は未達である。



デフレーターを見ると、国内需要デフレーターは前期比+0.6%と9四半期連続のプラス。うち、民間最終消費支出デフレーターは同+1.1%と9四半期連続の上昇となり前期から加速した(10-12月期：同+0.7%)。一方、民間住宅デフレーターは同-0.5%と2四半期連続の下落となり、ピークアウトした。外需デフレーターでは、財貨・サービスの輸出デフレーターが同-2.8%(9四半期ぶり)、輸入デフレーターが同-5.0%(2四半期連続)と、それぞれ下落した。後者の下落率が前者を上回り、交易条件は2四半期連続で改善した。結果、GDPデフレーターは同+1.3%と2四半期連続の上昇(10-12月期：同+1.1%)となった。

このため、名目GDPは前期比+1.7%、同年率+7.1%となり、2四半期連続の増加となった。2022年度の名目GDP(570.1兆円)は前年比+1.7%と2年連続のプラス成長となった。

### 【緩慢な景気回復だがインバウンドが急回復】

1-3月期の実質GDPは3四半期ぶりのプラス成長となったものの、回復の過程は緩慢である。コロナ禍前の実質GDPのピーク(2019年7-9月期)からの回復過程をGDP及び項目別にみてみよう。23年1-3月期GDPの水準はピークから依然1.5%低いことがわかる。民間最終消費支出(-2.5%)、民間資本形成(-4.9%)の回復の遅れが主要因である。一方、インバウンドの急回復もありサービス輸出(-0.7%)はほぼ戻りつつある。今後は、社会経済活動の正常化からサービス消費中心の回復が期待できる。

	国内総生産	財貨輸入	サービス輸入	民間最終消費支出	民間資本形成	政府支出	財貨輸出	サービス輸出
19Q3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19Q4	97.2	98.7	96.1	96.6	94.6	100.3	98.3	100.2
20Q1	97.7	93.9	94.9	97.3	95.2	100.4	95.6	88.6
20Q2	89.9	94.8	89.0	89.1	91.5	101.1	78.1	76.8
20Q3	95.0	87.1	84.9	94.0	88.4	103.1	88.9	73.3
20Q4	96.7	94.3	84.3	95.8	88.8	104.0	98.8	75.0
21Q1	96.6	96.3	85.6	94.1	92.1	103.9	101.0	78.9
21Q2	96.9	99.2	93.9	94.3	92.9	105.0	104.5	80.1
21Q3	96.6	98.3	91.1	93.3	92.9	105.5	103.8	80.6
21Q4	97.7	99.2	90.1	96.1	92.4	104.0	104.6	80.1
22Q1	97.2	102.9	92.4	95.1	95.3	103.7	106.7	78.2
22Q2	98.3	104.9	90.7	96.7	95.2	104.4	107.5	82.3
22Q3	98.1	106.8	108.0	96.7	96.8	104.5	109.4	86.9
22Q4	98.1	108.4	102.2	96.9	93.9	104.9	110.1	94.1
23Q1	98.5	104.1	107.5	97.5	95.1	105.3	103.0	99.3

出所：内閣府『国民経済計算』よりAPIR作成

## 予測の概要

### 標準予測：2023-24 年度

#### (1) 外生変数の想定

国内の政策(外生変数)の想定についてみよう。2023年1-3月期の実質公的固定資本形成は前期比+2.4%と4四半期連続の増加となった(10-12月期:同+0.2%)。国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、3月の公共工事は前年同月比+6.8%と8カ月連続の増加。季節調整値(APIR 推計)は前月比-1.2%と4カ月ぶり減少。結果、1-3月期は前期比+2.5%増加し、2四半期ぶりのプラスとなった(10-12月期:同-1.0%)。足下の動向を反映し、**実質公的固定資本形成**の伸びを、23年度+3.0%(前回:+1.0%)、24年度+0.7%(前回:+0.9%)と想定した。補正予算の進捗から23年度を上方修正し、24年度を下方修正した。

1-3月期の実質政府最終消費支出は同+0.4%と5四半期ぶりの減少となった。11月8日に令和4年度補正予算が閣議決定された。予算規模28.9兆円のうち、「物価高騰・賃上げへの取組」に、7.8兆円が充てられている。これらは家計の物価高による負担増を幾分緩和してくれる。これらを反映して、**実質政府消費支出**の伸びを、23年度+0.9%(前回:+0.8%)、24年度+0.4%(前回:+0.4%)と想定している。前回想定から大きな変化はない。なお、日本銀行新総裁の下で金融政策について急激な変更は想定していない。

海外環境(外生変数)のうち、重要なのは原油価格、世界貿易、為替レートの想定である。今回予測において、**原油価格**(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は22年4-6月期をピーク(109.41ドル)に下落に転じるが、23年以降は高止まりで推移し24年1-3月期には80.14ドル

(前回:82.94ドル)、25年1-3月期83.77ドル(前回:84.60ドル)と見込む。このため、23年度85.47ドル(前回:84.91ドル)、24年度83.45ドル(前回:82.71ドル)と想定する。前回から、23年度+0.6ドル、24年度+0.8ドル、いずれも上方修正した。



出所：実績値は日経 NEEDS

なお実質世界貿易の先行きについては、S&P GlobalのGlobal Economic Outlook, April 2023の見方を参考にした。**実質世界(財貨・サービス)輸出**の伸びは、22年同+5.8%(前回:+6.1%)から23年同+2.8%(前回:+2.7%)と急減速する。24年は同+3.8%(前回:+3.8%)と回復に向かう。前回の見通し(January 2023)に比して、23年は+0.1%ポイント小幅上方修正、24年は横ばいとなった。

米国FRBが2022年3月以降金融引き締めモードに転じ、23年5月には5.00-5.25%にまで政策金利を引き上げた。しかし、インフレを十分抑え込んだとはいえ、FRBは依然引き締めモードを維持している。一方、日本は金融緩和策を維持すると想定している。このため、**為替レート**は、23年度132.6円(前回:127.4円)、24年度125.2円(前回:121.9円)と想定した。前回予測から、23年度+5.2円、24年度+3.3円、それぞれ円安修正した。

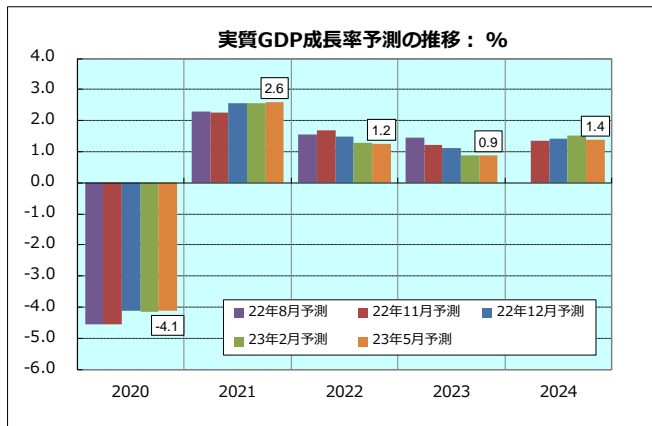
今回予測における海外外生変数想定の特徴は、前回に比して、**原油価格の小幅高止まり**、**世界貿易は緩やかな回復**、**為替レートは小幅の円安修正**とした。

項目	2023	2024
原油価格(\$/bbl)	85.5	83.5
前回	84.9	82.7
実質世界輸出(前年比：%)	2.8	3.8
前回	2.7	3.8
為替レート(¥/\$)	132.6	125.2
前回	127.4	121.9

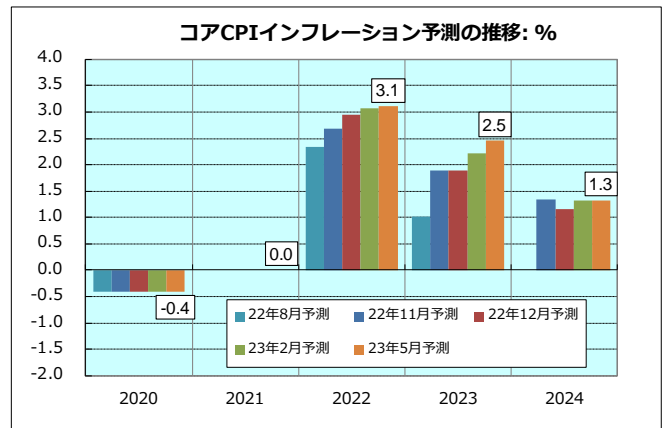
**(2) 予測結果：実質 GDP 成長率は、23 年度+0.9%、24 年度+1.4%**

新たに、2023 年 1-3 月期の GDP1 次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の新たな想定を織り込み、23-24 年度の日本経済の見通しを改定した。今回、**実質 GDP 成長率を、23 年度+0.9%、24 年度を+1.4%と予測**、暦年ベースでは、23 年+1.0%、24 年+1.2%と予測した。

図は、実質 GDP 成長率と消費者物価コア指数インフレーションの予測動態をみたものである。実質 GDP 成長率予測を前回(第 142 回予測)と比較すると、2023 年度は据え置き(+0.9%→+0.9%)、24 年度-0.1%ポイント(+1.5%→+1.4%)下方修正した。

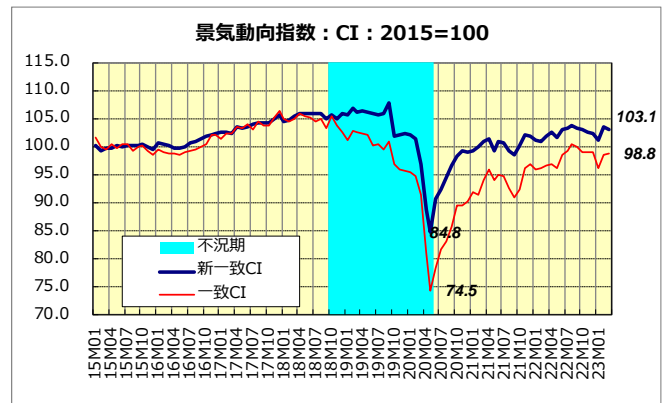


消費者物価コア指数インフレーションは、2023 年度+2.5%、24 年度+1.3%と予測した。前回予測から 23 年度+0.3%ポイント上方修正(+2.2%→+2.5%)、24 年度据え置いた(+1.3%→+1.3%)。



**(3) 予測のポイント：サービス消費支出中心の回復と海外経済減速の引き合い**

新たな予測を説明する前に、景気動向指数で足下の景気を確認しよう。内閣府によれば、3 月の景気動向一致指数(CI: 確報: 2015=100)は前月差+0.1 ポイント上昇し 98.8 となった。2 カ月連続のプラス。結果、1-3 月期平均は 97.9 と前期差-1.2 ポイント低下し、2 四半期連続の悪化となった。また前期からマイナス幅は拡大した(10-12 月期: 同-0.8 ポイント)。



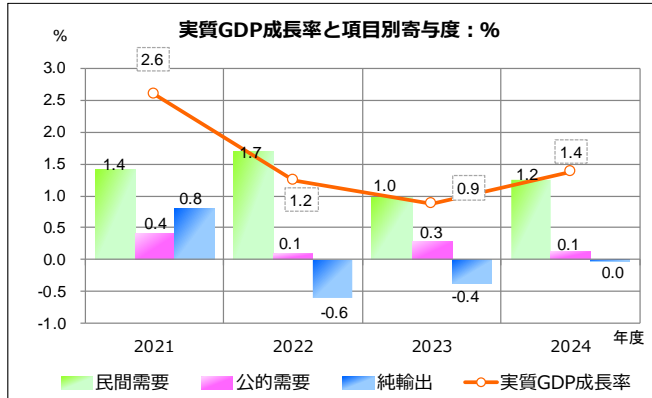
出所：内閣府『景気動向指数』

景気の基調を判断するための一致指数の 3 カ月後方移動平均をみれば、3 月は前月差-0.10 ポイントと 6 カ月連続の下降となった。このため、内閣府は基調判断を昨年 12 月から「足踏みを示している」と据え置いている。

なお、サービス活動をも考慮した新一致指数(参考指標)は、3 月に 103.1 となり前月差-0.5 ポイント低下した。2 カ月ぶりのマイナス。結果、1-3 月期平均は 102.7

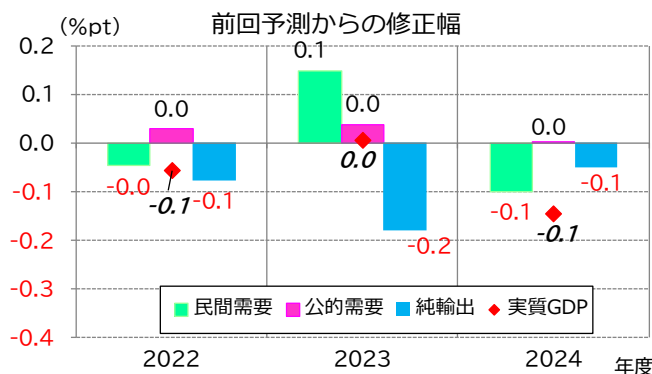


となり前期差-0.1ポイント小幅低下し、2四半期連続の悪化となった。参考指標では前期からのマイナス幅は縮小した(10-12月期：同-0.8ポイント)。いずれの指標でも、足下の景気は足踏みとなっている。



実質 GDP 成長率(予測)への寄与度を**主要項目別**にみると、23年度は民間需要+1.0%ポイントと前年度から減速、公的需要+0.3%ポイントと小幅加速する。一方、純輸出はマイナス幅が縮小するが-0.4%ポイントと景気抑制的となる。24年度は民間需要+1.2%ポイント、公的需要+0.1%ポイントと景気を押し上げるが、純輸出は-0.0%ポイントと依然マイナス領域にとどまる。

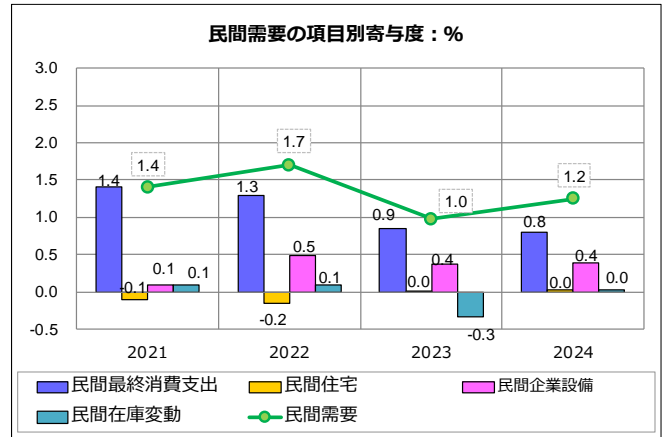
前回予測からの修正幅を見れば、23年度は民間需要の上方修正が純輸出の下方修正で相殺された。24年度は民間需要及び純輸出の寄与度がいずれも下方修正された。



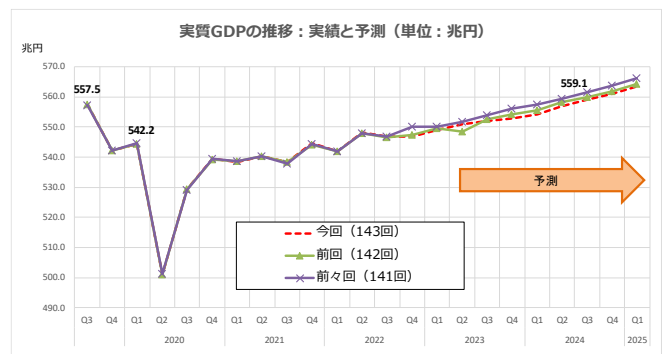
注：各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。

**民間需要**の中身を見ると、23年度は、実質民間最終消費支出+0.9%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動-

0.3%ポイントと、民間在庫変動を除きプラス寄与となる。24年度は、実質民間最終消費支出+0.8%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動+0.0%ポイントと、すべての項目がプラス寄与となる。



**実質 GDP(実績及び予測)を四半期ベースで見れば**、2023年1-3月期の実質 GDP(549.0兆円)はコロナ禍前のピーク(19年7-9月期：557.5兆円)から依然-1.5%低く、回復のスピードは非常に緩慢である。COVID-19の5類移行に伴い社会経済活動が一層正常化することから、家計は累積した強制貯蓄を取り崩し、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待できる。



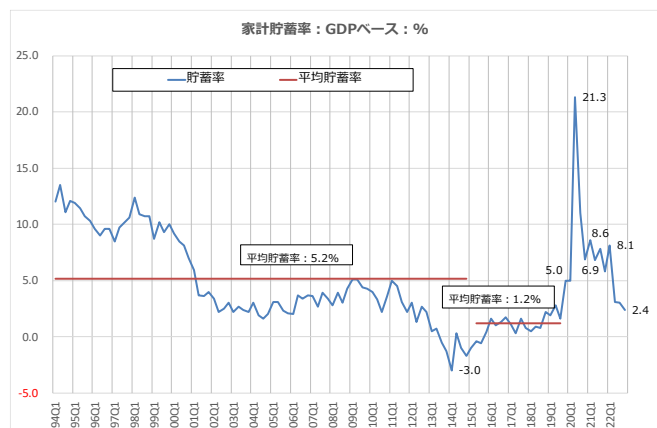
注：2023年1-3月期までは実績値、以降は予測値。

一方、海外経済は欧米を中心に低迷することから純輸出のマイナス寄与は避けられず、また民間需要の寄与度が減速するため、23年度の成長率は前年から低下すると予測。このため、実質 GDP がコロナ禍前のピークを超えるのは24年7-9月期以降となろう(前回予測から1四半

期後ずれ)。回復に5年(20四半期)を要することになる。  
ちなみに、リーマンショックはピークからの回復に22四半期を要している。

#### (4) 家計部門：プラス反転が期待される実質賃金と貯蓄率の低下により23年度民間家計消費は堅調な伸び

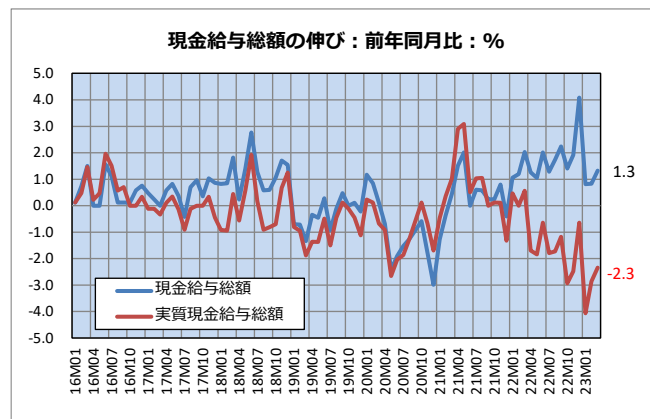
内閣府の家計可処分所得・家計貯蓄率四半期別速報(1994年1-3月期~22年10-12月期)によれば、1994年から2014年平均の家計貯蓄率は5.2%であったが、15年から19年平均は1.2%にまで低下する。コロナ禍や定額給付金により、貯蓄率は20年1-3月期5.0%、4-6月期21.3%と急上昇した。足下、22年10-12月期には2.4%にまで低下しているが、依然15-19年平均貯蓄率より高い。社会経済活動の正常化に伴い、コロナ禍で蓄積されていた強制貯蓄は徐々にサービス消費支出に向かっている。足下貯蓄率が低下する(消費性向が回復する)中、顕著となっている消費者物価インフレの加速は実質可処分所得の伸びを抑制するため、家計消費の持続的な回復には賃上げが決定的に重要となる。



出所：内閣府『家計可処分所得・家計貯蓄率四半期別速報』

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、3月の現金給与総額は前年同月比+1.3%と15カ月連続で増加した。現金給与総額を消費者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額は同-2.3%と12カ月連続で減少した。結果、1-3月期の現金給与総額は前年同

期比+0.9%と5四半期連続の増加となったが、実質現金給与総額は同-3.2%減少し、4四半期連続のマイナス(10-12月期：同-1.7%)。2022年度の現金給与総額は前年度比+1.9%増加し2年連続のプラスとなったが、実質現金給与総額は同-1.8%と2年ぶりのマイナス。マイナス幅は消費増税の影響があった14年度(-2.9%)以来の大きさとなった。



出所：厚生労働省『毎月勤労統計調査』

連合の調査結果(5月10日)によれば、2023年の賃上げ率は+3.67%(22年+2.10%)となり1993年(+3.90%)以来の高い値となった。うち、大企業は+3.35%、中小企業は+3.70%といずれも高い値となった。23年は高い賃上げ率と消費者物価インフレの衣服から、実質賃金の伸びはプラス反転が期待できる。

2023年には累積した強制貯蓄が取り崩され、また23年度後半にかけては賃上げ効果が出てくるため、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待できる。結果、23年度の実質民間最終消費支出は同+1.6%(前回：+1.0%)、24年度同+1.5%(前回：+1.3%)と予測する。サービス消費拡大を取り込み、23年度を上方修正した。

国土交通省によれば、3月の新設住宅着工戸数は前年同月比-3.2%と2カ月連続の減少。季節調整値は前月比+2.0%と2カ月ぶりの増加となった。結果、1-3月期は前期比+2.9%増加した。2四半期ぶりのプラス。

利用関係別(季節調整値)に見れば、3月の持家は前月

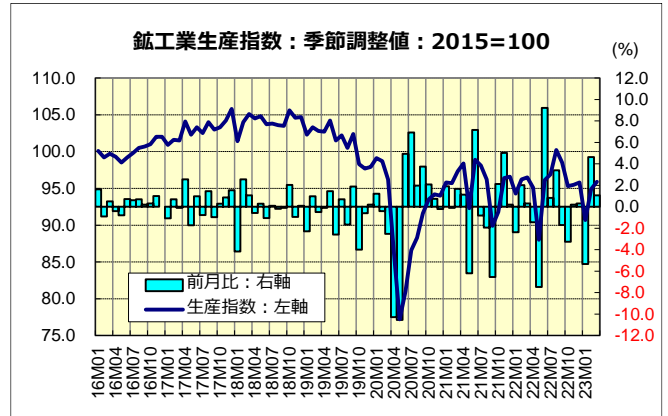
比-8.0%と2カ月ぶりの減少。貸家は同+9.8%と3カ月連続の増加。分譲住宅は同+0.1%と2カ月ぶりの増加となった。1-3月期を前期と比較すれば、持家は-1.3%(6四半期連続)減少したが、貸家は+2.5%(3四半期連続)、分譲は+8.4%(2四半期ぶり)、それぞれ増加した。

GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、3月に前年同月比+0.2%、3カ月連続の増加。季節調整値(APIR推計)は前月比-6.1%と2カ月連続の減少。結果、1-3月期は前期比+4.8%増加した。2四半期ぶりのプラス。2月の住宅工事費デフレータ(2015年平均=100)は前年同月比+2.2%と25カ月連続の上昇となった。建設工事費デフレータのインフレ率は一桁台前半までにピークアウトしている。このため、実質ベースの建築工事費(居住用)は緩やかな回復となっている。

足下の住宅建設コストインフレのピークアウトを反映し、23年度の**実質民間住宅**は前年度比+0.5%(前回:-0.2%)、24年度は同+1.0%(前回:0.0%)と緩やかな回復を予測する。

### (5) 企業部門：投資拡大のポテンシャルは強いが、リスクは海外輸出市場の動向

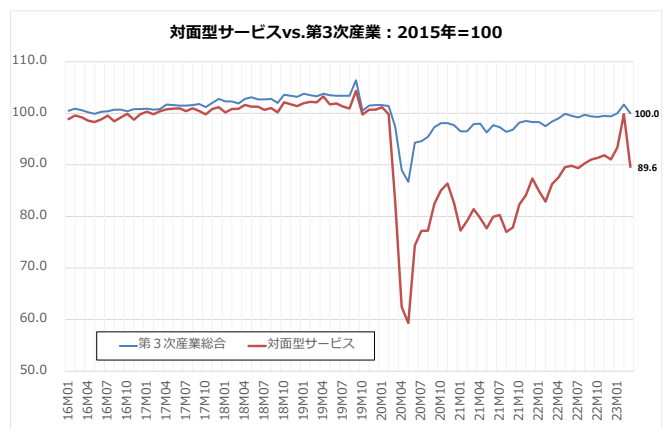
経済産業省の**鉱工業生産指数**(確報)によれば、3月の**鉱工業生産指数**(季節調整済：2015=100)は前月比+1.1%上昇し95.9となった。2カ月連続のプラスだが、生産水準は依然2019年平均(101.0)を下回っている。結果、1-3月期は前期比-1.8%低下し、2四半期連続のマイナスとなった(10-12月期：同-3.0%)。経産省は生産の基調判断を前月の「弱含み」から「緩やかな持ち直し」へと上方修正した。なお、製造工業生産予測調査によると、4月の製造工業生産は前月比+4.1%(補正值：同+1.8%)の上昇、5月は同-2.0%低下が見込まれている。4-6月期は緩やかな回復にとどまろう。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

足下の状況を織り込み、2023年度の**鉱工業生産指数**を前年度比-0.1%(前回：+1.3%)、24年度+2.2%(前回：+2.0%)と予測している。23年度を下方修正した。

3月の第3次産業活動指数(季節調整済：2015年平均=100)は前月比-1.7%と3カ月ぶりの低下。結果、1-3月期は前期比+1.2%上昇し、3四半期ぶりのプラスとなった。経産省は基調判断を「持ち直し傾向にある」と前月から据え置いた。うち、3月の対面型サービス業指数(2015年平均=100)は前月比-10.2%低下し3カ月ぶりのマイナス。結果、1-3月期は前期比+3.1%上昇し、6四半期連続のプラスとなった。

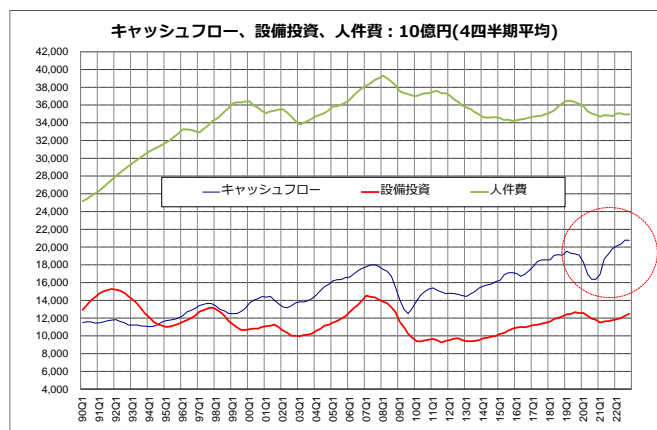


出所：経済産業省『第3次産業活動指数』

注：対面型サービス業指数は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業指数の加重平均値。2015年平均=100。

2022年10-12月期の法人企業統計調査によれば、同期の全産業ベースの経常利益(季節調整済、金融業、

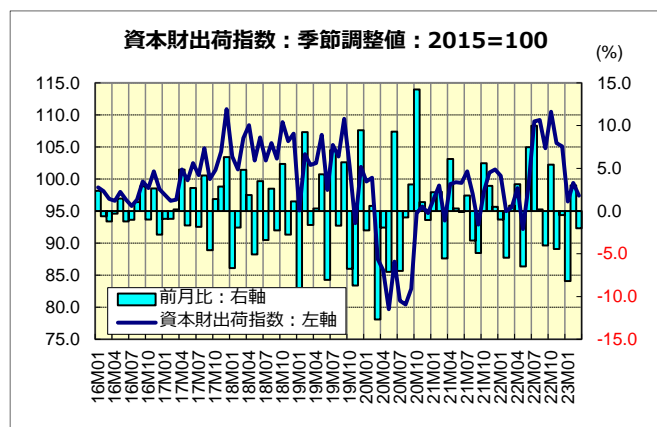
保険業を除く)は前期比-1.4%減少し、2 四半期連続の悪化だがマイナス幅は前期から縮小した(7-9 月期：同-7.3%)。製造業は同-23.7%減少し 5 四半期ぶりのマイナスだが、非製造業は同+16.5%増加し、2 四半期ぶりのプラスとなった(7-9 月期：同-15.3%)。内需を中心とする非製造業の業績は好調である。



出所：財務省『法人企業統計調査(令和 4 年 10~12 月期)』より作成。

均してみれば(4 四半期移動平均)、企業のキャッシュフローは最高水準を維持しており、投資拡大のポテンシャルは強い。下押しリスクは、海外経済の減速による先行き景気の不透明感の高まりである。

投資関連指標をみると、3 月の資本財出荷指数は前月比-2.0%(確報)と 2 カ月ぶりの低下。1-3 月期は前期比-8.7%と 2 四半期連続で低下した。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

民間企業設備投資の先行指標であるコア機械受注額(船舶・電力を除く民需：季調済み)は、3 月に前月比-

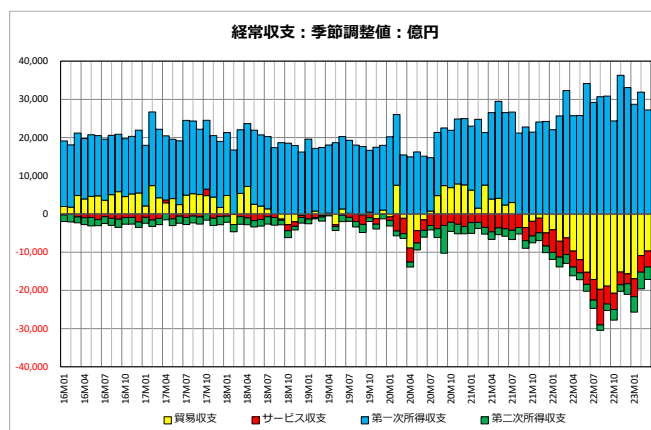
2.8%と 3 カ月連続の減少となった。結果、1-3 月期は前期比-8.7%減少し、3 四半期連続のマイナス(10-12 月期：同-1.0%)。このため、内閣府は機械受注の基調判断を前月の「足踏みがみられる」から据え置いた。

なお 3 月末時点の調査によれば、4-6 月期の民需は前期比+2.8%、官公需は同+9.3%といずれも 2 四半期連続の増加が見込まれている。外需は同+8.7%と 2 四半期ぶりの増加、代理店は同-5.0%と 3 四半期ぶりの減少が見込まれている。

2023 年度**実質民間企業設備**は前年度比+2.3%(前回：+1.8%)、24 年度+2.4%(前回：+3.1%)と予測した。足下を反映し、23 年度を上方修正し、24 年度を下方修正した。

## (6)対外部門：世界経済の減速により 23 年度実質財貨・サービスの輸出を下方修正

財務省の国際収支状況(速報、季節調整値)によると、3 月の経常収支は 1 兆 90 億円と 5 カ月連続の黒字となり、前月比-17.8%縮小した。結果、1-3 月期の経常黒字は前期比+2.9%拡大し、2 四半期連続のプラス。



出所：財務省『国際収支状況』

3 月の貿易収支は-9,706 億円と 20 カ月連続の赤字となり、前月比-11.0%縮小した。結果、1-3 月期貿易赤字は前期比-27.2%縮小し、2 四半期連続のマイナス。

3 月の輸出は 7 兆 9,949 億円、前月比+0.2%と 2 カ

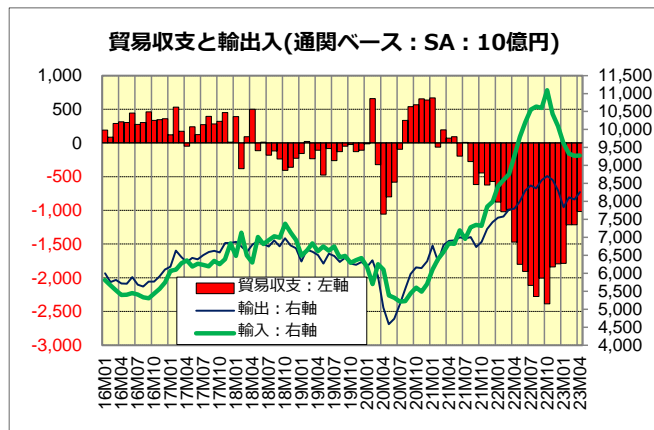


月連続の増加。輸入は8兆9,654億円、同-1.2%と5カ月連続の減少。1-3月期を前期と比較すれば、輸出は-7.2%と11四半期ぶりの減少、輸入は-10.6%と2四半期連続の減少となった。

3月のサービス収支の赤字幅は前月比-2.9%と2カ月連続で縮小した。インバウンドの回復により「旅行収支」の黒字幅が大幅拡大したことが影響。1-3月期サービス赤字は前期比+29.9%と2四半期ぶりの拡大。

貿易・サービス収支は-1兆3,893億円と22カ月連続の赤字、赤字幅は前月比-8.7%縮小した(2カ月連続のマイナス)。結果、1-3月期の貿易・サービス赤字は前期比-17.9%縮小し、2四半期連続のマイナス。

財務省発表の貿易統計(通関ベース、速報、季節調整値)によると、4月の貿易収支は-1兆172億円と21カ月連続の赤字を記録し、前月比-16.2%と6カ月連続で縮小した。結果、4月の貿易赤字は1-3月平均比-27.6%縮小した。

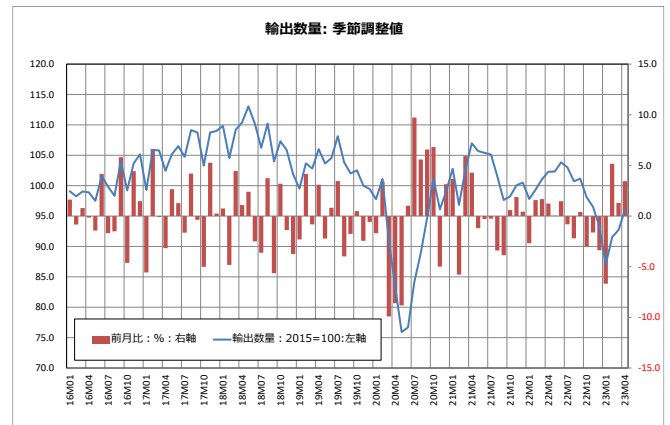


出所：財務省『貿易統計』

4月の輸出は8兆2,586億円と前月比+2.5%、2カ月ぶりの増加。輸入は9兆2,758億円と同+0.1%、6カ月ぶりの増加となった。4月を1-3月平均と比較すると、輸出は+3.2%増加し、輸入は-1.4%減少した。

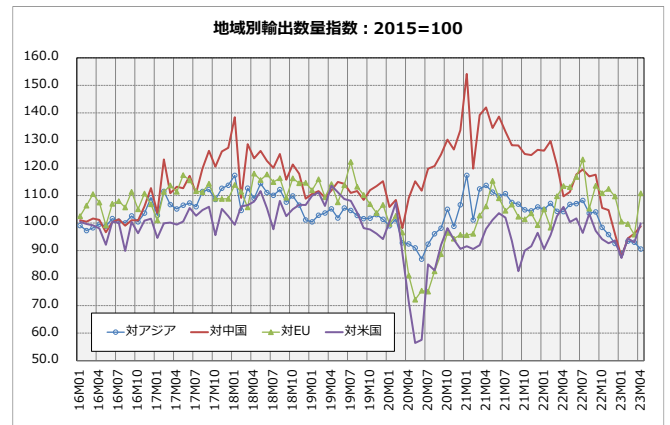
数量ベースでみると、4月の輸出数量指数は前月比+3.5%と3カ月連続の上昇。輸入数量指数は同-2.3%と2カ月ぶり低下となった。4月を1-3月平均と比較すれば、輸出数量指数は+6.1%上昇、輸入数量指数は-

0.6%低下した。



出所：財務省『貿易統計』

地域別貿易動向(数量ベース、季節調整値：APIR 推計)をみれば、4月の対アジア輸出は前月比-2.7%、対中輸出は同+2.8%、対米輸出は同+7.4%、対EUは同+15.6%となった。4月を1-3月平均と比較すれば、対アジアは-1.3%、対中国は+6.6%、対米は+9.1%、対EU+12.3%となった。



出所：財務省『貿易統計』

一方、4月の対アジア輸入は前月比-7.1%、対中輸入は同-12.0%、対米輸入は同-15.6%、対EU輸入は同+0.2%となった。4月を1-3月平均と比較すれば、対アジアは-2.6%、対中国は-4.1%、対米は-4.0%、対EUは-2.0%となった。

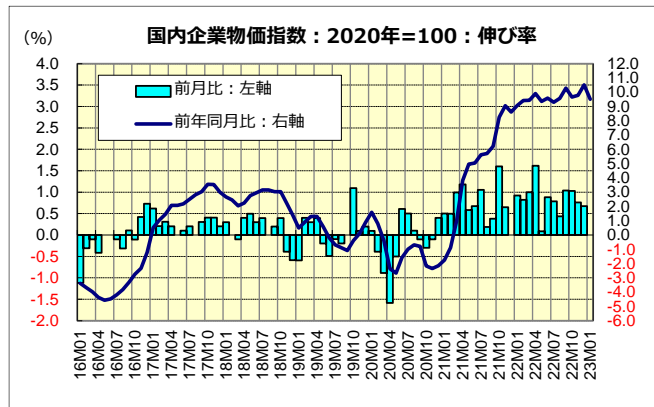
これら足下の要因を考慮し、2023年度の財貨・サービス実質輸出は前年度比-1.2%(前回：-0.4%)、24年度同+2.1%(前回：+3.1%)と予測する。一方、23年度

の財貨・サービス実質輸入は+0.6%(前回：+0.6%)、24年度+2.8%(前回：+2.8%)と予測。23年度の財貨・サービス実質輸出を前回予測から下方修正した。

金額ベースでは、交易条件が改善するため貿易収支の赤字幅は縮小傾向を示す。またインバウンド需要の回復が期待できるが、その他サービス収支の赤字幅は拡大するため、サービス収支の赤字幅は横ばいとなる。また、高水準の第一次所得収支は前年から減少するため、2023年度の経常収支は+9.4兆円(前回：+16.1兆円)、24年度+11.7兆円(前回：+16.0兆円)と予測する。前回予測から23-24年度を下方修正した。

### (7) 物価の動向：2%インフレが持続可能となるためには賃金と連動するサービス価格の上昇がポイント

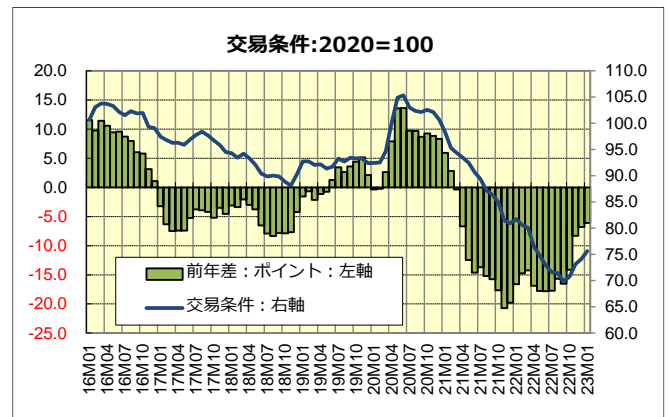
日本銀行によれば、4月の国内企業物価指数(2020年平均=100)は前月比+0.2%と2カ月連続のプラス。前年同月比+5.8%と26カ月連続の上昇となったが、4カ月連続で前月の伸びを下回った。インフレ率はピークを打ったようである。



出所：日本銀行『国内企業物価指数』

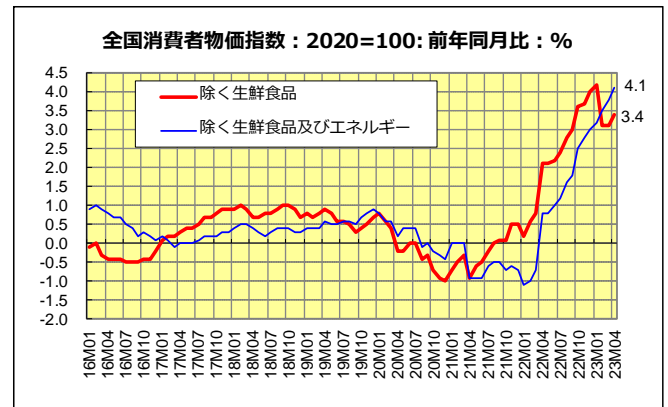
4月の輸出物価指数(円ベース、2020年平均=100)は前年同月比+1.8%と26カ月連続で上昇した。輸入物価指数(円ベース、2020年平均=100)は同-2.9%と26カ月ぶりの低下となった。4月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数\*100)は80.2(2020年平均=100)、前月差+2.0ポイントと7カ月連続の上昇とな

った。前年同月差+3.7ポイント上昇し、26カ月ぶりの改善となった。



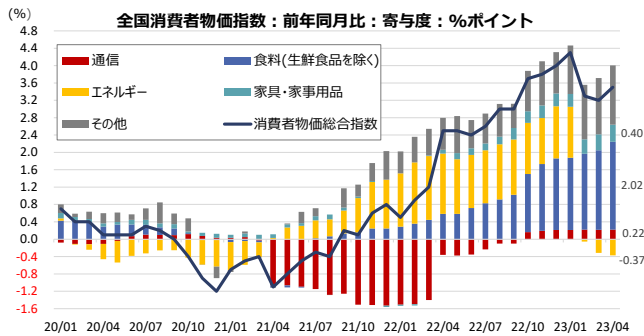
出所：日本銀行『国内企業物価指数』より筆者計算

総務省によれば、4月の全国消費者物価総合指数(2020年平均=100)は前年同月比+3.5%と20カ月連続の上昇。コア指数(除く生鮮食品)は同+3.4%と20カ月連続の上昇。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+4.1%と13カ月連続の上昇となった。エネルギー価格の下落により、コアコア指数インフレ率が3カ月連続でコア指数インフレ率を上回ったことである。



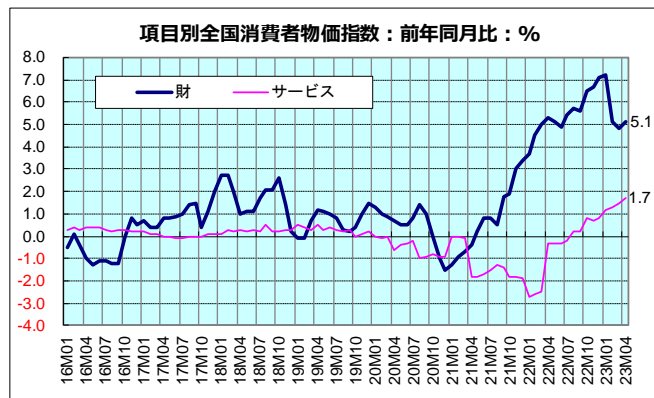
出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

4月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比-4.4%と3カ月連続の低下。寄与度は-0.37%。うち、政府の電気・ガス料金抑制策により、電気代は同-9.3%と3カ月連続で低下。寄与度は-0.36%。都市ガス代は同+5.0%と19カ月連続で上昇した。寄与度は+0.11%。ガソリンは同-3.3%と3カ月連続の低下。寄与度は-0.08%。



出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

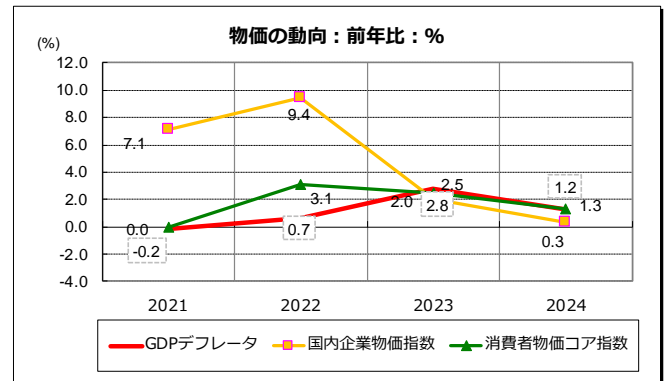
非エネルギーは前年同月比+4.3%と13カ月連続の上昇。寄与度は+3.87%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+9.0%となり、22カ月連続の上昇。1981年1月以降で最も高い上昇率となった。寄与度は+2.02%となった。家庭用耐久財は同+9.8%と13カ月連続の上昇。寄与度は+0.14%。教養娯楽用耐久財は同+2.8%、18カ月連続の上昇。寄与度は+0.02%となった。



出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+5.1%と24カ月連続の上昇。寄与度は2.66%。サービスは同+1.7%と9カ月連続の上昇となった。寄与度は

+0.80%。サービスは2%を目指す動きであり、2015年3月(同+1.8%)以来の伸びとなった。サービス支出関連では、宿泊料は同+8.1%と7カ月ぶりの上昇。寄与度は+0.08%。携帯電話通信料は同+2.6%と7カ月連続の上昇。寄与度は+0.07%。



足下の状況を考慮して、**国内企業物価指数**は、2023年度+2.0%(前回：+1.9%)、24年度+0.3%(前回：+0.4%)と予測する。足下、ヘッドラインインフレの指標である消費者物価コア指数は前年比4%を伺う勢いとなっているが、政府の経済政策の影響もあり、しばらくはエネルギー価格が消費者物価指数基調のかく乱要因となる。23年度後半は原材料高と円安が落ち着きを見せ、インフレ率は減速する。結果、**消費者物価コア指数**のインフレ率を、23年度+2.5%(前回：+2.2%)、24年度+1.3%(前回：+1.3%)と予測する。前回予測から、足下の状況を反映し、23年度を+0.3%ポイント上方修正し、24年度は据え置いた。また**GDPデフレーター**は、23年度+2.8%(前回：+2.7%)、24年度+1.2%(前回：+1.1%)と予測する。交易条件の改善を反映して、22-23年度を上方修正した。

## 予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
実質国内総生産	546.9	546.8	549.0	550.8	552.2	553.0	554.3	556.8	559.1	561.1	563.5	541.0	547.7	552.6	560.1
兆円	-0.2	0.0	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	2.6	1.2	0.9	1.4
	1.6	0.4	1.3	0.5	1.0	1.1	1.0	1.1	1.3	1.5	1.7				
名目国内総生産	554.5	560.4	570.1	578.0	581.6	580.9	587.0	591.1	594.9	598.0	604.8	550.7	561.2	581.9	597.2
兆円	-0.8	1.1	1.7	1.4	0.6	-0.1	1.0	0.7	0.6	0.5	1.1	2.4	1.9	3.7	2.6
	1.2	1.6	3.1	3.4	4.9	3.7	3.0	2.3	2.3	2.9	3.0				
GDPデフレーター	101.4	102.5	103.8	104.9	105.3	105.1	105.9	106.2	106.4	106.6	107.3	101.8	102.5	105.3	106.6
2015=100	-0.5	1.1	1.3	1.0	0.4	-0.3	0.8	0.2	0.2	0.2	0.7	-0.2	0.7	2.8	1.2
	-0.3	1.2	1.8	2.9	3.9	2.5	2.0	1.2	1.0	1.4	1.4				
鉱工業生産指数	98.5	95.5	93.8	94.5	95.0	95.2	96.0	96.7	97.1	97.5	97.9	95.5	95.3	95.2	97.3
2015=100	5.9	-3.0	-1.8	0.7	0.5	0.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	5.8	-0.2	-0.1	2.2
	4.0	0.6	-1.9	1.5	-3.6	-0.3	2.3	2.3	2.2	2.4	1.9				
住宅着工戸数：新設住宅	216	213	219	214	215	216	217	218	218	217	216	866	861	862	869
千戸	1.2	-1.3	2.9	-2.2	0.2	0.4	0.8	0.1	0.3	-0.5	-0.8	6.6	-0.6	0.1	0.8
	-0.1	-1.1	0.6	0.5	-0.4	1.3	-0.8	1.5	1.7	0.8	-0.8				
国内企業物価指数	115.9	119.0	119.7	119.6	119.3	119.2	119.6	119.7	119.8	119.7	120.0	107.0	117.1	119.4	119.8
2015=100	2.1	2.7	0.5	-0.1	-0.3	-0.1	0.4	0.1	0.1	-0.1	0.2	7.1	9.4	2.0	0.3
	9.7	10.0	8.4	5.3	2.9	0.1	0.0	0.1	0.4	0.4	0.3				
消費者物価コア指数	102.5	103.8	104.0	104.8	105.3	105.9	106.1	106.7	106.8	107.1	107.1	99.9	103.0	105.5	106.9
2020=100	1.0	1.2	0.2	0.8	0.5	0.6	0.2	0.6	0.1	0.2	0.1	0.0	3.1	2.5	1.3
	2.7	3.8	3.5	3.2	2.7	2.1	2.0	1.8	1.4	1.1	1.0				
一人当たり賃金	4115	4133	4137	4171	4198	4226	4245	4265	4286	4308	4330	4067	4080	4210	4297
千円	0.3	0.4	0.1	0.8	0.6	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.6	0.3	3.2	2.1
	1.4	1.8	0.8	1.7	2.0	2.2	2.6	2.3	2.1	2.0	2.0				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.8	2.6	2.6	2.4
譲渡性預金金利 %	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005	0.005	0.005	0.005	0.002	0.002	0.003	0.005
10年物国債利回り %	0.213	0.303	0.437	0.454	0.468	0.562	0.634	0.675	0.723	0.711	0.757	0.092	0.296	0.529	0.717
経常収支 兆円	1.0	3.2	2.0	3.0	2.3	1.9	2.1	2.5	2.8	3.0	3.3	20.2	9.2	9.4	11.7
対名目GDP比	0.7	2.2	1.4	2.1	1.6	1.3	1.4	1.7	1.9	2.0	2.2	3.7	1.6	1.6	2.0
原油価格 ドル/バレル	95.43	85.43	79.59	84.66	90.09	86.99	80.14	81.28	83.73	85.03	83.77	78.31	92.46	85.47	83.45
円ドル為替レート	138.3	141.5	132.2	133.7	133.9	132.4	130.4	128.4	126.3	124.2	122.0	112.4	135.4	132.6	125.2
一般政府累積赤字 兆円	1223.5	1223.8	1224.0	1224.6	1225.5	1226.9	1228.2	1229.4	1230.6	1232.0	1233.2	1223.0	1223.3	1228.2	1229.4
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	5.0	0.0	0.4	0.1
	2.5	1.3	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4				
対GDP比 %	220.6	218.4	214.7	209.3	206.4	204.3	202.5	200.8	199.2	197.9	196.6	222.1	218.0	211.1	205.9
財政バランス 兆円	-69.3	-67.2	-67.8	-68.8	-70.5	-72.2	-71.7	-71.5	-71.7	-72.2	-71.3	-75.3	-67.4	-70.8	-71.7

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表でGDP及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。



表2 国内総支出 (実質)

2015年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期												年度			
	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	294.8	294.9	295.5	297.2	299.0	299.8	300.8	301.8	303.1	304.2	305.3	306.3	288.7	295.7	300.4	304.7
	1.7	0.0	0.2	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	1.5	2.4	1.6	1.5
	2.5	3.7	0.8	2.5	1.4	1.7	1.8	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5				
民間住宅	17.9	17.8	17.8	17.9	17.9	17.9	18.0	18.0	18.1	18.1	18.1	18.2	18.6	17.8	17.9	18.1
	-1.8	-0.5	0.2	0.2	0.2	0.0	0.1	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	-1.1	-4.4	0.5	1.0
	-6.4	-5.2	-3.9	-1.9	0.0	0.5	0.5	0.8	0.9	1.2	1.2	0.9				
民間企業設備	88.8	90.1	89.6	90.4	91.1	91.6	92.1	92.5	93.1	93.7	94.2	95.0	87.2	89.8	91.8	94.0
	2.1	1.5	-0.7	0.9	0.8	0.6	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	2.1	3.0	2.3	2.4
	0.7	4.0	2.8	3.9	2.6	1.6	2.8	2.4	2.2	2.3	2.3	2.7				
民間在庫変動	2.5	3.0	0.3	0.8	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.7	-0.1	0.0
政府最終消費支出	118.9	119.0	119.2	119.2	119.5	119.7	119.9	119.8	120.0	120.2	120.4	120.5	117.8	119.1	119.7	120.3
	0.7	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	-0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	3.4	1.1	0.5	0.5
	1.5	0.3	1.6	0.9	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.6				
公的固定資本形成	26.4	26.7	26.8	27.4	27.6	27.9	27.6	27.6	27.7	27.8	27.9	28.0	27.6	26.9	27.7	27.9
	0.6	1.1	0.2	2.4	0.6	1.2	-1.3	0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	-6.4	-2.6	3.0	0.7
	-9.0	-5.2	-2.1	4.5	4.4	4.6	3.0	0.6	0.4	-0.5	1.2	1.6				
公的在庫変動	-0.08	-0.26	-0.05	-0.08	-0.15	-0.14	-0.14	-0.13	-0.14	-0.14	-0.14	-0.14	-0.07	-0.11	-0.14	-0.14
財貨・サービスの純輸出	-0.4	-3.8	-1.5	-3.5	-3.6	-4.2	-4.8	-5.0	-4.7	-4.5	-4.4	-4.2	0.5	-2.3	-4.4	-4.4
財貨・サービスの輸出	106.6	109.2	111.5	106.8	107.4	107.1	107.0	107.4	108.3	109.1	109.9	110.7	103.9	108.5	107.2	109.5
	1.5	2.5	2.0	-4.2	0.5	-0.2	-0.1	0.3	0.9	0.8	0.7	0.7	12.4	4.4	-1.2	2.1
	2.8	5.8	7.4	1.7	0.7	-1.9	-4.0	0.5	0.9	1.9	2.7	3.1				
財貨・サービスの輸入	107.0	113.0	113.0	110.3	110.9	111.3	111.8	112.4	113.0	113.7	114.3	114.9	103.4	110.8	111.6	114.0
	1.0	5.6	0.0	-2.3	0.6	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	7.1	7.1	0.8	2.1
	3.4	10.9	10.5	4.1	3.7	-1.5	-1.0	1.9	1.9	2.1	2.2	2.2				
国内総生産	548.3	546.9	546.8	549.0	550.8	552.2	553.0	554.3	556.8	559.1	561.1	563.5	541.0	547.7	552.6	560.1
	4.7	-1.0	-0.1	1.6	1.4	1.0	0.6	1.0	1.8	1.6	1.5	1.7	2.6	1.2	0.9	1.4
	1.1	-0.2	0.0	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4				
	1.5	1.6	0.4	1.3	0.5	1.0	1.1	1.0	1.1	1.3	1.5	1.7				
内需寄与度	1.0	0.4	-0.4	0.8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	1.8	1.8	1.3	1.4
内、民需	0.9	0.3	-0.5	0.6	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.4	1.7	1.0	1.2
内、公需	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.3	0.1
外需寄与度	0.1	-0.6	0.4	-0.4	0.0	-0.1	-0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.8	-0.6	-0.4	0.0
国内総所得	533.2	527.8	528.9	534.1	540.1	541.6	541.4	543.3	546.7	549.6	551.8	554.5	534.1	531.0	541.6	550.6
	1.8	-3.9	0.8	4.0	4.5	1.2	-0.2	1.4	2.5	2.1	1.6	2.0	1.4	-0.6	2.0	1.7
	0.0	-0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0				
	-1.1	-1.0	-1.2	0.6	1.3	2.6	2.4	1.7	1.2	1.5	1.9	2.1				

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレータ)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。国内総生産及び国内総所得の四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表3 国内総支出（名目）

兆円、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	310.1	313.0	318.3	320.0	321.1	322.5	326.8	328.3	329.6	330.8	334.9	296.3	312.7	322.6	330.9
	0.4	0.9	1.7	0.6	0.3	0.5	1.3	0.5	0.4	0.3	1.3	2.7	5.5	3.2	2.6
	6.7	4.4	5.6	3.6	3.5	3.1	2.7	2.6	2.7	2.6	2.5				
民間住宅	21.2	21.2	21.1	21.1	21.2	21.2	21.4	21.5	21.6	21.7	21.7	21.1	21.2	21.2	21.6
	0.0	0.1	-0.4	0.0	0.2	0.3	0.7	0.5	0.6	0.3	0.4	6.3	0.2	0.2	1.9
	0.3	-0.6	-0.7	-0.3	-0.1	0.2	1.2	1.6	2.0	2.0	1.7				
民間企業設備	96.7	96.9	97.9	99.5	100.6	101.6	102.3	103.1	103.9	104.7	105.8	90.1	96.5	101.0	104.4
	2.6	0.1	1.0	1.7	1.1	0.9	0.7	0.8	0.8	0.8	1.1	4.7	7.2	4.6	3.4
	8.6	7.4	7.6	5.6	4.0	4.9	4.5	3.6	3.3	3.1	3.5				
民間在庫変動	3.8	0.7	0.7	-0.6	0.9	-0.6	-0.5	-0.4	-0.4	-0.4	-0.4	1.1	2.2	-0.2	-0.4
政府最終消費支出	122.0	122.6	123.1	123.9	124.1	124.4	124.7	124.9	125.3	125.8	126.4	119.0	121.9	124.3	125.6
	1.6	0.5	0.4	0.6	0.2	0.2	0.3	0.1	0.3	0.4	0.4	4.5	2.5	1.9	1.0
	1.8	3.4	2.5	3.2	1.8	1.5	1.3	0.8	0.9	1.1	1.3				
公的固定資本形成	30.1	30.4	31.1	31.3	31.2	31.1	31.2	31.4	31.6	31.8	32.1	29.8	30.3	31.2	31.7
	2.1	0.8	2.3	0.8	-0.2	-0.3	0.2	0.7	0.7	0.6	0.7	-3.3	1.7	3.0	1.7
	-0.5	2.1	8.0	6.0	3.6	2.6	0.5	0.4	1.4	2.3	2.7				
公的在庫変動	-0.87	-0.03	-0.03	-0.29	-0.28	-0.28	-0.22	-0.27	-0.26	-0.26	-0.25	-0.09	-0.25	-0.27	-0.26
財貨・サービスの純輸出	-28.6	-24.2	-22.0	-17.1	-17.2	-19.0	-18.6	-17.4	-16.5	-16.2	-15.5	-6.7	-23.3	-18.0	-16.4
財貨・サービスの輸出	125.1	128.1	119.3	121.3	119.6	118.2	119.0	120.9	122.6	123.6	124.8	103.8	122.7	119.5	123.0
	5.6	2.4	-6.8	1.7	-1.4	-1.2	0.7	1.6	1.4	0.9	1.0	23.0	18.2	-2.6	2.9
	23.3	22.1	9.1	2.4	-4.4	-7.7	-0.2	-0.3	2.5	4.6	4.9				
財貨・サービスの輸入	153.7	152.3	141.3	138.3	136.9	137.2	137.6	138.3	139.1	139.8	140.3	110.5	146.0	137.5	139.4
	12.2	-0.9	-7.2	-2.1	-1.1	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	0.3	30.3	32.1	-5.8	1.3
	45.8	34.5	15.1	1.0	-11.0	-9.9	-2.6	-0.1	1.6	1.9	1.9				
国内総生産	554.5	560.4	570.1	578.0	581.6	580.9	587.0	591.1	594.9	598.0	604.8	550.7	561.2	581.9	597.2
	-3.1	4.3	7.1	5.6	2.6	-0.5	4.2	2.8	2.6	2.1	4.6	2.4	1.9	3.7	2.6
	-0.8	1.1	1.7	1.4	0.6	-0.1	1.0	0.7	0.6	0.5	1.1				
	1.2	1.6	3.1	3.4	4.9	3.7	3.0	2.3	2.3	2.9	3.0				
内需寄与度	1.0	0.3	1.3	0.5	0.7	0.2	1.0	0.5	0.5	0.5	1.0	3.6	4.9	2.7	2.4
内、民需	0.7	0.0	1.1	0.4	0.6	0.2	0.9	0.4	0.4	0.3	0.9	2.8	4.3	2.2	2.0
内、公需	0.3	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.8	0.6	0.6	0.3
外需寄与度	-1.8	0.8	0.4	0.9	0.0	-0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	-1.2	-3.0	0.9	0.3

表4 国内総支出（デフレーター）

2015年=100、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	105.2	105.9	107.1	107.0	107.1	107.2	108.3	108.3	108.3	108.3	109.3	102.6	105.7	107.4	108.6
	0.3	0.7	1.1	0.0	0.0	0.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.2	3.0	1.6	1.1
	2.9	3.5	3.0	2.1	1.8	1.2	1.1	1.2	1.2	1.0	1.0				
民間住宅	119.1	119.0	118.3	118.2	118.4	118.6	118.8	119.0	119.3	119.5	119.8	113.3	118.7	118.5	119.4
	0.4	-0.1	-0.5	-0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	7.5	4.8	-0.2	0.8
	5.8	3.4	1.3	-0.3	-0.6	-0.3	0.4	0.7	0.8	0.8	0.9				
民間企業設備	107.3	108.2	108.3	109.3	109.9	110.3	110.5	110.7	110.9	111.2	111.4	103.3	107.5	110.0	111.1
	1.1	0.8	0.1	1.0	0.5	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.6	4.1	2.3	1.0
	4.4	4.4	3.5	3.0	2.4	2.0	2.1	1.3	1.0	0.7	0.8				
政府最終消費支出	102.5	102.8	103.3	103.7	103.7	103.7	104.1	104.1	104.2	104.5	104.8	101.0	102.4	103.8	104.4
	1.6	0.3	0.4	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.3	0.3	1.1	1.4	1.4	0.6
	1.5	1.8	1.6	2.7	1.1	0.8	0.8	0.4	0.5	0.8	0.7				
公的固定資本形成	112.8	113.4	113.3	113.5	111.8	112.9	113.2	113.5	113.9	114.1	114.4	108.1	112.9	112.8	114.0
	0.9	0.5	-0.1	0.2	-1.5	1.0	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	3.3	4.4	-0.1	1.0
	4.9	4.3	3.3	1.5	-0.9	-0.4	-0.1	0.0	1.8	1.1	1.1				
財貨・サービスの輸出	114.5	114.9	111.7	113.0	111.7	110.4	110.8	111.6	112.3	112.5	112.7	99.9	113.1	111.5	112.3
	3.1	0.3	-2.8	1.1	-1.2	-1.1	0.4	0.7	0.6	0.2	0.2	9.4	13.2	-1.4	0.7
	16.5	13.7	7.3	1.7	-2.5	-3.9	-0.8	-1.2	0.6	1.9	1.7				
財貨・サービスの輸入	136.0	134.8	128.1	124.7	123.0	122.7	122.5	122.4	122.4	122.3	122.1	106.9	131.8	123.2	122.3
	6.3	-0.9	-5.0	-2.6	-1.4	-0.2	-0.2	-0.1	0.0	0.0	-0.2	21.6	23.3	-6.5	-0.8
	31.4	21.7	10.6	-2.6	-9.6	-9.0	-4.4	-1.9	-0.5	-0.3	-0.3				
国内総生産	101.4	102.5	103.8	104.9	105.3	105.1	105.9	106.2	106.4	106.6	107.3	101.8	102.5	105.3	106.6
	-0.5	1.1	1.3	1.0	0.4	-0.3	0.8	0.2	0.2	0.2	0.7	-0.2	0.7	2.8	1.2
	-0.3	1.2	1.8	2.9	3.9	2.5	2.0	1.2	1.0	1.4	1.4				

表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
鉱工業生産指数 2015=100	98.5	95.5	93.8	94.5	95.0	95.2	96.0	96.7	97.1	97.5	97.9	95.5	95.3	95.2	97.3
	5.9	-3.0	-1.8	0.7	0.5	0.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	5.8	-0.2	-0.1	2.2
	4.0	0.6	-1.9	1.5	-3.6	-0.3	2.3	2.3	2.2	2.4	1.9				
労働力人口 万人	6909	6900	6910	6911	6913	6913	6914	6914	6915	6916	6917	6898	6907	6913	6916
	0.0	-0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.1	0.1	0.1	0.0
	0.0	0.3	0.3	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1				
就業者数 万人	6732	6725	6730	6732	6733	6733	6741	6741	6748	6753	6751	6704	6727	6735	6748
	0.1	-0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2
	0.2	0.5	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2				
雇用者数 万人	6050	6048	6046	6047	6048	6048	6055	6055	6061	6066	6064	6011	6047	6050	6062
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.6	0.0	0.2
	0.5	0.7	0.4	-0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.8	2.6	2.6	2.4
国内企業物価指数 2015=100	115.9	119.0	119.7	119.6	119.3	119.2	119.6	119.7	119.8	119.7	120.0	107.0	117.1	119.4	119.8
	2.1	2.7	0.5	-0.1	-0.3	-0.1	0.4	0.1	0.1	-0.1	0.2	7.1	9.4	2.0	0.3
	9.7	10.0	8.4	5.3	2.9	0.1	0.0	0.1	0.4	0.4	0.3				
消費者物価コア指数 2020=100	102.5	103.8	104.0	104.8	105.3	105.9	106.1	106.7	106.8	107.1	107.1	99.9	103.0	105.5	106.9
	1.0	1.2	0.2	0.8	0.5	0.6	0.2	0.6	0.1	0.2	0.1	0.0	3.1	2.5	1.3
	2.7	3.8	3.5	3.2	2.7	2.1	2.0	1.8	1.4	1.1	1.0				

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
CDレート %	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005	0.005	0.005	0.005	0.002	0.002	0.003	0.005
国債利回り %	0.213	0.303	0.437	0.454	0.468	0.562	0.634	0.675	0.723	0.711	0.757	0.092	0.296	0.529	0.717
貨幣供給量 兆円	1206.3	1212.7	1218.8	1229.4	1232.7	1239.2	1246.9	1254.5	1261.6	1267.2	1273.2	1187.9	1218.8	1246.9	1273.2
	0.7	0.5	0.5	0.9	0.3	0.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	3.6	2.6	2.3	2.1
	3.4	3.1	2.6	2.6	2.2	2.2	2.3	2.0	2.3	2.3	2.1				
日経平均株価 円	27,586	27,367	27,270	28,256	28,170	28,110	28,500	29,125	29,750	30,375	31,000	28,385	27,277	28,259	30,062
	2.6	-0.8	-0.4	3.6	-0.3	-0.2	1.4	2.2	2.1	2.1	2.1	16.0	-3.9	3.6	6.4
	-3.4	-5.1	0.3	5.1	2.1	2.7	4.5	3.1	5.6	8.1	8.8				
為替レート (円/ドル)	138.3	141.5	132.2	133.7	133.9	132.4	130.4	128.4	126.3	124.2	122.0	112.4	135.4	132.6	125.2
	6.8	2.3	-6.5	1.1	0.1	-1.1	-1.5	-1.5	-1.6	-1.7	-1.8	6.0	20.5	-2.1	-5.6
	25.6	24.4	13.8	3.2	-3.2	-6.4	-1.4	-4.0	-5.7	-6.2	-6.4				



表7 対外部門

兆円、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
財貨輸出 (実質)	90.2	90.8	85.0	85.8	85.6	85.4	85.5	86.0	86.5	86.9	87.4	86.5	88.7	85.6	86.7
SNAベース	1.8	0.7	-6.5	1.0	-0.1	-0.3	0.1	0.6	0.5	0.5	0.6	14.2	2.5	-3.5	1.3
	5.4	5.3	-3.5	-3.2	-5.1	-6.0	0.6	0.3	1.0	1.7	2.2				
財貨輸入 (実質)	86.7	88.1	84.5	84.8	85.4	86.1	86.7	87.4	88.0	88.5	89.0	81.0	86.1	85.8	88.2
SNAベース	2.1	1.6	-4.1	0.4	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	7.2	6.2	-0.4	2.9
	8.8	9.6	1.1	-0.2	-1.5	-2.3	2.7	3.0	3.0	2.9	2.6				
サービス輸出 (実質)	19.2	20.8	21.9	21.6	21.5	21.6	21.9	22.3	22.7	23.0	23.3	17.6	20.0	21.6	22.8
SNAベース	5.5	8.3	5.6	-1.5	-0.5	0.5	1.3	1.9	1.7	1.5	1.4	4.8	13.5	8.3	5.4
	7.8	17.4	27.1	18.8	12.0	4.0	-0.3	3.2	5.5	6.5	6.6				
サービス輸入 (実質)	26.4	25.0	26.3	26.1	25.9	25.7	25.7	25.6	25.7	25.8	25.9	22.5	24.9	25.8	25.7
SNAベース	19.1	-5.3	5.2	-0.6	-0.8	-0.6	-0.3	-0.1	0.2	0.4	0.5	6.9	10.8	3.9	-0.4
	18.5	13.5	16.4	17.9	-1.8	3.1	-2.3	-1.8	-0.8	0.1	0.9				
財貨輸出 (名目)	102.5	103.9	94.4	96.6	95.4	94.0	94.4	95.4	96.5	97.0	97.7	85.6	99.6	95.1	96.6
SNAベース	5.0	1.4	-9.1	2.4	-1.2	-1.5	0.4	1.1	1.1	0.5	0.8	25.3	16.3	-4.5	1.6
	23.1	20.2	3.8	-1.0	-6.8	-9.5	0.0	-1.3	1.1	3.1	3.6				
財貨輸入 (名目)	123.4	123.6	111.6	109.1	107.7	107.7	107.8	107.9	108.1	108.1	107.9	87.2	117.7	108.1	108.0
SNAベース	10.2	0.2	-9.7	-2.2	-1.3	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	-0.2	35.0	35.0	-8.1	-0.1
	49.6	37.2	13.2	-2.5	-12.7	-12.9	-3.4	-1.1	0.3	0.4	0.1				
サービス輸出 (名目)	22.6	24.2	24.9	24.6	24.2	24.2	24.6	25.5	26.1	26.7	27.1	18.2	23.1	24.4	26.3
SNAベース	8.5	6.9	2.9	-1.0	-1.8	0.0	1.8	3.5	2.4	2.2	1.5	13.4	26.9	5.8	7.9
	24.3	31.4	35.8	18.2	6.9	0.0	-1.0	3.4	7.9	10.3	10.0				
サービス輸入 (名目)	30.3	28.7	29.7	29.2	29.1	29.5	29.9	30.3	31.0	31.7	32.3	23.3	28.3	29.4	31.3
SNAベース	21.2	-5.4	3.6	-1.6	-0.3	1.2	1.3	1.6	2.1	2.3	2.1	15.2	21.5	3.9	6.5
	32.2	23.7	22.7	17.0	-3.8	2.9	0.5	3.8	6.3	7.4	8.3				
貿易収支：BOPベース	-5.6	-5.2	-3.8	-3.1	-3.1	-3.4	-3.3	-3.1	-2.9	-2.8	-2.5	-1.5	-18.1	-13.0	-11.4
サービス収支：BOPベース	-1.9	-1.0	-1.3	-1.2	-1.3	-1.4	-1.4	-1.3	-1.3	-1.3	-1.4	-4.9	-5.3	-5.2	-5.2
第一次所得収支：BOPベース	9.1	9.4	8.8	8.3	7.6	7.7	7.7	7.8	7.9	8.0	8.2	29.0	35.6	31.2	31.9
経常収支 (再掲)	1.0	3.2	2.0	3.0	2.3	1.9	2.1	2.5	2.8	3.0	3.3	20.2	9.2	9.4	11.7
BOPベース	-67.8	205.2	-37.4	53.8	-22.8	-16.9	6.7	19.8	13.0	7.7	10.0	18.9	-54.2	2.0	24.0
	-79.2	-30.1	-52.2	-5.3	127.0	-38.2	5.3	-18.0	20.0	55.6	60.4				
為替レート (円/ドル)	138.3	141.5	132.2	133.7	133.9	132.4	130.4	128.4	126.3	124.2	122.0	112.4	135.4	132.6	125.2
	6.8	2.3	-6.5	1.1	0.1	-1.1	-1.5	-1.5	-1.6	-1.7	-1.8	6.0	20.5	-2.1	-5.6
	25.6	24.4	13.8	3.2	-3.2	-6.4	-1.4	-4.0	-5.7	-6.2	-6.4				

付表 主要月次統計1

[月次統計]	22/Q1	22/Q2	22/Q3	22/Q4	23/Q1	23/Q2	23/Q3	23/Q4	24/Q1	24/Q2	24/Q3	24/Q4	25/Q1	25/Q2	25/Q3	25/Q4
	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M	23/1M	23/2M	23/3M	23/4M	
<b>A. 生産及び労働：</b>																
A.01 全産業活動指数(2015=100)@	97.2	98.0	98.1	97.2	98.7	98.7	99.8	99.2	98.4	98.6	98.6	97.9	100.1	99.1	UN	
前月比(%)	-0.2	0.8	0.1	-1.0	1.6	0.0	1.2	-0.6	-0.8	0.2	0.0	-0.7	2.3	-1.1	UN	
前年同月比(%)	0.9	0.2	0.0	1.9	0.8	1.2	3.6	4.2	1.7	0.6	0.7	0.5	3.0	1.1	UN	
A.02 鉱工業生産指数(2015=100)@	96.2	96.5	95.1	88.0	96.1	96.9	100.2	98.5	95.3	95.5	95.8	90.7	94.9	95.9	UN	
前月比(%)	2.0	0.3	-1.5	-7.5	9.2	0.8	3.4	-1.7	-3.2	0.2	0.3	-5.3	4.6	1.1	UN	
前年同月比(%)	0.5	-0.8	-3.4	-4.7	-2.8	-1.2	4.2	9.6	3.8	-0.9	-0.8	-3.8	-1.4	-0.6	UN	
A.03 同出荷指数(2015=100)@	92.7	93.3	93.0	89.2	93.7	94.8	97.5	95.1	93.5	93.4	92.6	89.2	92.7	93.4	UN	
前月比(%)	0.0	0.6	-0.3	-4.1	5.0	1.2	2.8	-2.5	-1.7	-0.1	-0.9	-3.7	3.9	0.8	UN	
前年同月比(%)	-1.5	-1.6	-3.1	-4.6	-2.9	-1.4	4.2	9.4	4.9	-0.5	-1.6	-3.8	0.0	0.1	UN	
A.04 在庫率指数(2015=100)@	118.7	119.4	116.0	119.6	117.9	122.4	118.7	124.7	119.1	123.0	124.9	128.4	126.1	127.5	UN	
A.05 同在庫指数(2015=100)@	101.3	100.9	98.6	97.7	99.6	100.2	100.9	103.8	103.3	103.6	103.2	102.2	103.5	103.7	UN	
前月比(%)	2.1	-0.4	-2.3	-0.9	1.9	0.6	0.7	2.9	-0.5	0.3	-0.4	-1.0	1.3	0.2	UN	
前年同月比(%)	7.2	6.8	4.1	3.7	4.1	5.0	5.9	6.0	5.0	3.8	3.3	3.0	2.2	2.8	UN	
A.06 製造業稼働率指数(2015=100)@	94.2	92.7	92.7	84.2	92.3	94.5	95.6	95.2	97.3	95.9	94.8	89.6	93.1	93.8	UN	
前月比(%)	1.5	-1.6	0.0	-9.2	9.6	2.4	1.2	-0.4	2.2	-1.4	-1.1	-5.5	3.9	0.8	UN	
前年同月比(%)	0.7	-4.4	-4.9	-8.4	-4.4	-0.1	3.9	12.3	6.6	-0.6	-1.6	-3.4	-1.2	1.2	UN	
A.07 同生産能力指数(2015=100)	95.7	95.8	95.4	95.3	95.3	95.2	95.3	95.5	95.5	95.5	95.5	95.6	95.5	95.5	UN	
前月比(%)	-0.1	0.1	-0.4	-0.1	0.0	-0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.1	0.0	UN	
前年同月比(%)	-1.4	-1.2	-1.2	-1.2	-1.3	-1.3	-1.0	-0.7	-0.6	-0.6	-0.7	-0.2	-0.2	-0.3	UN	
A.08 食料安定供給(10億円)	-17.8	-101.1	7.8	12.1	-64.0	-1.5	-76.3	-46.5	-35.6	-20.3	-59.3	-26.0	-26.0	-66.4	2.4	
前年同月差	1.0	-45.2	6.7	4.0	-44.3	2.2	-8.9	-24.0	-13.1	5.4	4.6	4.4	-8.2	34.7	-5.4	
A.09 企業倒産件数(件数)	428	587	487	517	544	499	493	583	594	570	592	546	574	800	610	
前年同月比(%)	-3.2	-9.4	-0.4	12.1	1.3	1.8	9.8	13.9	16.0	21.8	18.2	13.3	34.1	36.3	25.3	
A.10 企業倒産額(10億円)	78.1	182.6	72.0	78.5	1284.0	90.4	106.0	135.0	80.6	128.6	68.7	50.8	100.5	143.5	208.9	
前年同月比(%)	0.4	30.4	-10.0	-52.8	1669.0	23.1	12.0	47.7	-16.6	57.8	-29.6	-25.3	28.8	-21.4	190.0	
A.11 有効求人倍率@	1.21	1.23	1.24	1.25	1.27	1.28	1.31	1.32	1.34	1.35	1.36	1.35	1.34	1.32	UN	
A.12 失業率(%)@	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.5	2.5	2.4	2.6	2.8	UN	
A.13 失業者数(万人)@	186	181	178	180	180	177	176	182	178	173	171	167	180	195	UN	
前月差	-3	-5	-3	2	0	-3	-1	6	-4	-5	-2	-4	13	15	UN	
前年同月差	-15	-9	-23	-22	-21	-17	-17	-7	-6	-18	-15	-21	-6	13	UN	
A.14 就業者数(万人)@	6705	6715	6731	6721	6729	6731	6728	6736	6731	6717	6726	6744	6714	6731	UN	
前月差	3	10	16	-10	8	2	-3	8	-5	-14	9	18	-30	17	UN	
前年同月差	-35	-11	24	17	21	-2	12	40	50	28	10	43	9	15	UN	
A.15 雇用者数(万人)@	6017	6041	6059	6046	6043	6043	6046	6059	6055	6039	6048	6060	6024	6051	UN	
前月差	15	24	18	-13	-3	0	3	13	-4	-16	9	12	-36	27	UN	
前年同月差	-22	14	61	42	24	16	30	51	55	39	26	57	7	11	UN	
A.16 製造業(万人)	1003	1015	997	993	1009	1005	1003	1006	1015	1005	1006	1020	1008	1035	UN	
前年同月差	9	16	-11	-5	-16	-16	-9	12	7	16	-13	2	5	20	UN	
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	269107	288852	282482	277068	451908	376112	279616	276113	275158	288215	568149	277068	271336	291081	UN	
前年同月比(%)	1.2	2.0	1.3	1.0	2.0	1.3	1.7	2.2	1.4	1.9	4.1	0.8	0.8	0.8	UN	
A.18 所定外労働時間(全産業)	9.8	10.4	10.7	9.7	10.0	10.2	9.4	10.2	10.4	10.5	10.5	9.7	10.0	10.4	UN	
前年同月比(%)	5.4	4.0	5.9	5.4	5.3	4.1	3.3	8.5	6.1	2.9	1.9	1.0	2.0	0.0	UN	
<b>B. 国内需要：</b>																
B.01 家計消費(円)	257887	307261	304510	287687	276885	285313	289974	280999	298006	285947	328114	301646	272214	312758	UN	
前年同月比(%)	2.2	-0.8	1.2	2.4	6.4	6.6	8.8	5.9	5.7	3.2	3.4	4.8	5.6	1.8	UN	
前年同月比(%)：実質	1.1	-2.3	-1.7	-0.5	3.5	3.4	5.1	2.3	1.2	-1.2	-1.3	-0.3	1.6	-1.9	UN	
B.02 総消費動向指数(2020=100)@	100.7	101.5	102.7	102.9	103.3	103.1	102.5	103.5	103.7	103.4	103.3	103.3	103.4	103.5	UN	
前月比(%)	-0.7	0.8	1.2	0.2	0.3	-0.1	-0.6	1.0	0.1	-0.2	-0.1	0.0	0.1	0.1	UN	
前年同月比(%)	0.8	-0.3	1.0	3.7	2.9	2.8	5.0	3.5	2.2	0.6	0.4	1.9	2.7	1.9	UN	
B.03 消費活動指数(2015=100)	93.9	95.8	96.3	96.7	97.2	96.6	96.1	97.5	97.6	96.5	95.8	97.6	98.6	96.6	UN	
前月比(%)	-2.2	2	0.5	0.4	0.5	-0.6	-0.5	1.5	0.1	-1.1	-0.7	1.9	1	-2	UN	
前年同月比(%)	1.4	2.7	2.3	5.3	3.6	2.1	3.6	5	1.9	-1.5	-2.6	1.7	5	0.8	UN	
B.04 小売販売額(10億円)	11523	13588	12572	12401	12489	13036	12514	12630	13096	13123	15191	12851	12364	14567	UN	
前年同月比(%)	-0.9	0.7	3.1	3.7	1.5	2.4	4.1	4.8	4.4	2.5	3.8	5	7.3	7.2	UN	
B.05 乗用車新車販売台数	289848	426393	244292	211856	268077	288145	234143	324901	295809	308059	284329	319870	356281	477943	289525	
前年同月比(%)	-19.9	-16.5	-15.3	-19	-9.6	-6.9	-11.2	26.4	28.3	5.6	1.5	17.4	22.9	12.1	18.5	
B.06 新設住宅着工(戸数)@	72056	75728	72795	69696	70663	69585	74485	71584	72221	70137	70486	74397	71598	73062	UN	
前月比(%)	3.1	5.1	-3.9	-4.3	1.4	-1.5	7	-3.9	0.9	-2.9	0.5	5.5	-3.8	2	UN	
前年同月比(%)	5.7	5.9	1.9	-4.6	-1.7	-5.8	3.9	1.7	-1.6	-1.1	-0.4	6.4	-0.6	-3.5	UN	
B.07 建築工事費(居住：10億円)	1130.2	1248.9	1322.5	1173.1	1273.5	1295.2	1337.8	1270.8	1313.5	1272.4	1163.5	1183.2	1169.8	1252	UN	
前年同月比(%)	9.8	0.7	6.6	-4.6	-1.4	0.4	3.2	2.9	-2.7	0.7	-1.4	5.5	3.5	0.2	UN	
B.08 機械受注(民需：10億円)@	825.2	877.6	951.4	908.5	914.1	948.8	905	876.3	907.3	846.6	848.9	929.6	888	888	UN	
前月比(%)	-8.1	6.3	8.4	-4.5	0.6	3.8	-4.6	-3.2	3.5	-6.7	0.3	9.5	-4.5	UN		
前年同月比(%)	4.6	8.5	18.3	6.3	7.8	12.3	7.6	2.5	5.2	-5.7	-7.1	3.5	7.6	UN		
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	855.5	838.8	826.2	825.3	843	877.5	906	927	958.3	954.8	943.5	935.6	932	900.1	UN	
前年同月比(%)	8.7	11	11.1	11.7	10	11	12	11.7	12.4	12.3	8.4	9.2	8.9	7.3	UN	
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	1144	2130.9	1130.4	1073.1	1471.7	1109.1	1114.1	1710.8	1171.4	1190.2	1650.3	1171.4	1176.7	2276.6	UN	
前年同月比(%)	7.3	-4	7.6	5.4	5.7	9	7.7	3.3	7	7.5	5.2	6.3	2.9	6.8	UN	
B.11 資本財出荷指数(2015=100)@	95	95.6	98.6	92.2	99.1	109	109.2	104.8	110.5	105.6	105.1	96.5	99.4	97.4	UN	
前月比(%)	-5.5	0.6	3.1	-6.5	7.5	10.0	0.2	-4.0	5.4	-4.4	-0.5	-8.2	3.0	-2.0	UN	
前年同月比(%)	-4.0	2.2	-0.6	-7.3	-0.3	7.7	11.8	12.8	12.6	4.6	3.5	-4.0	4.6	1.9	UN	

付表 主要月次統計2

[月次統計]	22/Q1	22/Q2	22/Q3	22/Q4	23/Q1	23/Q2	23/Q3	23/Q4	24/Q1	24/Q2	24/Q3	24/Q4	25/Q1	25/Q2	25/Q3	25/Q4
	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M	23/1M	23/2M	23/3M	23/4M	
<b>B. 国内需要：</b>																
B.12 公共工事(出来高：10億円)	1888.7	1967.1	1405.2	1316.1	1484.4	1558.2	1698.7	1877.8	2007.3	2063.6	2115.0	2108.9	2047.3	2101.2	UN	
前年同月比(%)	-10.7	-11.9	-8.0	-5.6	-4.1	-3.5	0.1	1.3	0.9	1.0	3.4	6.8	8.4	6.8	UN	
B.13 公共工事請負金額(10億円)	589.7	1449.9	2010.5	1267.2	1651.9	1292.4	1156.2	1298.5	1055.8	696.1	628.3	508.8	897.8	1530.1	2048.0	
前年同月比(%)	-9.1	-4.3	-4.0	-10.3	0.1	-7.0	-0.1	2.4	-1.9	-7.6	-8.4	-2.3	52.2	5.5	1.9	
B.14 3次産業活動指数(2015=100)@	97.5	98.4	99.0	99.9	99.5	99.2	99.7	99.4	99.3	99.5	99.4	100.0	101.7	100.0	UN	
前月比(%)	-0.8	0.9	0.6	0.9	-0.4	-0.3	0.5	-0.3	-0.1	0.2	-0.1	0.6	1.7	-1.7	UN	
<b>C. 景気動向指数：</b>																
C.01 先行指数(2015=100)	101.2	101.4	102.4	100.8	100.9	99.6	101.6	98.8	99.2	98.1	97.5	96.8	98.2	97.5	UN	
前年同月比(%)	96.3	96.8	96.9	96.1	98.7	99.2	100.6	99.9	99.1	99.0	99.1	96.2	98.7	98.7	UN	
C.02 一致指数(2015=100)	95.1	95.5	96.2	96.0	97.5	97.4	98.6	99.1	99.2	99.6	99.6	100.3	99.9	99.4	UN	
C.03 遅行指数(2015=100)	-1.3	-3.0	-0.1	0.7	-1.4	-1.6	2.1	-1.4	-0.3	-0.8	1.3	0.3	0.0	2.6	1.5	
C.04 消費者態度指数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
<b>D. 金融市場：</b>																
D.01 マネー・ハースト(10億円)@	657174	662132	687474	680021	673484	672222	659714	634193	615263	616820	617222	637694	646440	655781	675928	
前月比(%)	-0.8	0.8	3.8	-1.1	-1.0	-0.2	-1.9	-3.9	-3.0	0.3	0.1	3.3	1.4	1.4	3.1	
前年同月比(%)	7.6	7.9	6.6	4.6	3.9	2.8	0.4	-3.3	-6.9	-6.4	-6.1	-3.8	-1.6	-1.0	-1.7	
D.02 コーポレート(%)	-0.018	-0.007	-0.012	-0.018	-0.038	-0.012	-0.018	-0.049	-0.05	-0.067	-0.066	-0.02	-0.019	-0.017	-0.015	
D.03 新発10年国債利回り(%)	0.2	0.193	0.234	0.235	0.237	0.225	0.194	0.244	0.247	0.245	0.323	0.463	0.495	0.364	0.454	
D.04 イールド・カーブ(%)	0.218	0.201	0.246	0.253	0.274	0.237	0.212	0.292	0.297	0.313	0.389	0.482	0.514	0.381	0.469	
D.05 日経平均(225種:円)	27066.50	26584.10	27043.30	26653.80	26958.40	26986.70	28351.70	27419.00	26983.20	27903.30	27214.70	26606.30	27509.10	27693.20	28275.80	
前月比(%)	-8.1	-9.3	-8.1	-6.5	-6.9	-4.0	2.4	-8.3	-5.6	-5.0	-4.6	-4.7	1.6	4.2	4.6	
<b>E. 物価：</b>																
E.01 企業物価(国内総合:2020=100)	110.3	111.4	113.2	113.3	114.3	115.2	115.7	116.9	118.1	119.1	119.9	119.9	119.5	119.6	119.8	
前月比(%)	0.8	1.0	1.6	0.1	0.9	0.8	0.4	1.0	1.0	0.8	0.7	0.0	-0.3	0.1	0.2	
前年同月比(%)	9.4	9.4	9.9	9.4	9.6	9.3	9.6	10.3	9.7	9.9	10.6	9.6	8.3	7.4	5.8	
E.02 企業物価(資本財:2015=100)	100.6	100.9	101.3	101.4	102.0	102.7	102.9	103.0	103.9	104.1	104.0	104.2	104.5	104.5	UN	
前月比(%)	-0.1	0.3	0.4	0.1	0.6	0.7	0.2	0.1	0.9	0.2	-0.1	0.2	0.3	0.0	UN	
前年同月比(%)	1.5	1.8	1.7	1.9	2.4	2.9	2.8	3.2	3.7	3.9	3.7	3.5	3.9	3.6	UN	
E.03 企業向けサービス価格(2015=100)	105.7	106.6	106.9	106.8	107.1	107.3	107.1	107.2	107.4	107.6	107.7	107.3	107.5	108.3	UN	
前月比(%)	0.0	0.9	0.3	-0.1	0.3	0.2	-0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	-0.4	0.2	0.7	UN	
前年同月比(%)	1.1	1.2	1.9	1.9	2.1	2.0	1.9	2.0	1.8	1.7	1.5	1.5	1.7	1.6	UN	
E.04 交易条件(2020=100)	80.6	80.1	76.5	74.7	72.9	71.6	71.5	69.9	70.8	73.3	74.3	76.2	76.7	78.2	80.2	
前月比(ポイント)	-1.2	-0.5	-3.5	-1.8	-1.8	-1.3	-0.1	-1.6	0.9	2.5	1.0	1.9	0.4	1.6	2.0	
前年同月比(ポイント)	-14.8	-14.3	-16.9	-17.8	-17.8	-17.7	-15.7	-16.5	-14.1	-8.2	-6.6	-5.5	-3.9	-1.8	3.7	
E.05 住宅工事費デフレ率(2015=100)	118.3	120.3	120.4	119.7	124.0	120.1	121.8	119.9	121.9	124.7	123.9	121.5	120.9	UN	UN	
前月比(%)	0.6	1.7	0.1	-0.6	3.6	-3.1	1.4	-1.6	1.7	2.3	-0.6	-1.9	-0.5	UN	UN	
前年同月比(%)	9.3	10.8	10.2	8.9	11.4	6.6	6.7	4.1	4.6	5.9	6.0	3.3	2.2	UN	UN	
E.06 公共工事費デフレ率(2015=100)	115.1	117.2	116.9	115.8	120.4	116.2	118.1	116.5	118.9	121.6	121.0	118.8	118.6	UN	UN	
前月比(%)	0.6	1.8	-0.3	-0.9	4.0	-3.5	1.6	-1.4	2.1	2.3	-0.5	-1.8	-0.2	UN	UN	
前年同月比(%)	5.0	6.5	6.3	5.3	9.5	5.1	5.8	3.9	5.1	6.3	6.5	3.8	3.0	UN	UN	
E.07 輸出物価,円換算(2020=100)	114.9	118.2	124.6	126.4	129.8	131.1	128.0	131.9	133.5	130.8	126.5	124.0	125.8	126.6	126.8	
前月比(%)	1.1	2.9	5.4	1.4	2.7	1.0	-2.4	3.0	1.2	-2.0	-3.3	-2.0	1.5	0.6	0.2	
前年同月比(%)	12.4	12.6	16.8	17.0	19.2	19.6	17.1	20.1	18.7	15.1	12.1	9.1	9.5	7.1	1.8	
E.08 輸出物価,ドル換算(2020=100)	109.3	110.5	112.0	112.3	112.4	112.3	110.8	110.4	109.9	109.8	109.6	109.7	110.0	110.3	110.5	
前月比(%)	0.8	1.1	1.4	0.3	0.1	-0.1	-1.3	-0.4	-0.5	-0.1	-0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	
前年同月比(%)	6.8	7.1	7.2	6.3	6.0	5.1	3.6	3.0	1.8	1.1	1.3	1.2	0.6	-0.2	-1.3	
E.09 輸入物価,円換算(2020=100)	142.6	147.6	162.8	169.2	178.1	183.1	179.1	188.8	188.6	178.5	170.3	162.7	164.1	161.8	158.1	
前月比(%)	2.5	3.5	10.3	3.9	5.3	2.8	-2.2	5.4	-0.1	-5.4	-4.6	-4.5	0.9	-1.4	-2.3	
前年同月比(%)	33.0	32.6	42.6	44.9	48.3	49.2	42.8	48.5	42.3	28.0	22.2	17.0	15.1	9.6	-2.9	
E.10 輸入物価,ドル換算(2020=100)	134.6	136.3	143.2	146.4	149.5	151.2	149.6	150.8	147.7	143.6	142.7	140.1	139.3	136.6	133.9	
前月比(%)	2.3	1.3	5.1	2.2	2.1	1.1	-1.1	0.8	-2.1	-2.8	-0.6	-1.8	-0.6	-1.9	-2.0	
前年同月比(%)	24.6	24.1	27.6	27.7	27.6	26.3	22.0	21.5	16.5	8.4	7.5	6.5	3.5	0.2	-6.5	
E.11 原油価格(円/KL)	62,731	66,938	83,291	87,621	95,819	99,560	95,656	97,573	96,757	92,421	82,552	73,336	72,047	72,421	69,357	
前月比(%)	8.9	6.7	24.4	5.2	9.4	3.9	-3.9	2.0	-0.8	-4.5	-10.7	-11.2	-1.8	0.5	-4.2	
前年同月比(%)	71.0	61.1	82.2	95.6	101.2	99.5	87.6	91.2	79.5	57.1	39.9	27.3	14.8	8.2	-16.7	
E.12 消費者物価(総合:2020=100)	100.7	101.1	101.5	101.8	101.8	102.3	102.7	103.1	103.7	103.9	104.1	104.7	104.0	104.4	105.1	
前月比(%)	0.4	0.4	0.4	0.3	0.0	0.5	0.4	0.4	0.6	0.2	0.2	0.6	-0.7	0.4	0.7	
前年同月比(%)	0.9	1.2	2.4	2.4	2.3	2.6	3.0	3.0	3.8	3.8	4.0	4.4	3.3	3.3	3.5	
E.13 消費者物価(コア:2020=100)	100.5	100.9	101.4	101.6	101.7	102.2	102.5	102.9	103.4	103.8	104.1	104.3	103.6	104.1	104.8	
前月比(%)	0.4	0.4	0.5	0.2	0.1	0.5	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2	-0.7	0.5	0.7	
前年同月比(%)	0.6	0.8	2.1	2.1	2.2	2.4	2.7	3.1	3.5	3.7	4.1	4.2	3.1	3.2	3.4	
E.14 消費者物価(東京総合:2020=100)	100.7	101.1	101.5	101.9	101.8	102.3	102.7	102.9	103.5	103.8	104.0	104.7	104.1	104.4	105.1	
前月比(%)	0.4	0.4	0.4	0.4	-0.1	0.5	0.4	0.2	0.6	0.3	0.2	0.7	-0.6	0.3	0.7	
前年同月比(%)	0.9	1.3	2.4	2.4	2.3	2.5	2.9	2.8	3.6	3.8	3.9	4.4	3.4	3.3	3.5	
E.15 消費者物価(東京コア:2020=100)	100.4	100.8	101.3	101.5	101.6	102.1	102.4	102.7	103.2	103.6	103.9	104.2	103.6	104.0	104.8	
前月比(%)	0.5	0.4	0.5	0.2	0.1	0.5	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3	-0.6	0.4	0.8	
前年同月比(%)	0.6	0.8	2.0	1.9	2.1	2.3	2.5	2.9	3.4	3.6	3.9	4.3	3.2	3.2	3.5	
E.16 日経商品指数(17種:1970=100)	213.4	224.3	230.2	224.1	223.9	217.8	219.9	214.1	215.0	214.3	213.1	218.4	215.3	215.0	213.6	
前月比(%)	2.5	5.1	2.6	-2.7	0.0	-2.8	1.0	-2.7	0.4	-0.3	-0.5	2.5	-1.4	-0.1	-0.6	
前年同月比(%)	26.1	33.1	32.0	24.8	23.0	15.6	16.3	10.5	6.0	6.0	4.6	4.9	0.9	-4.1	-7.2	

付表 主要月次統計3

[月次統計]	22/Q1	22/Q2	22/Q3	22/Q4	23/Q1													
	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M	23/1M	23/2M	23/3M	23/4M			
<b>F. 国際収支：</b>																		
F.01 貿易「サレ」収支(10億円)	-407.4	-240.3	-1686.9	-2120.0	-1361.1	-1998.0	-3120.6	-2129.7	-2569.7	-1631.1	-1499.4	-3883.0	-824.5	-512.7	UN			
F.02 貿易収支(10億円)	-194.9	-149.9	-684.1	-1938.1	-1104.8	-1184.3	-2460.9	-1809.2	-1878.7	-1521.0	-1238.9	-3181.8	-604.1	-454.4	UN			
前年同月比(%)	-137.1	-115.1	-349.3	-26128.6	-271.0	-294.6	-557.6	-666.3	-1179.1	-279.1	-288.7	-101.5	-209.9	-203.2	UN			
F.03 財輸出(10億円)	7315.5	8480.9	8012.7	7452.1	8587.3	8609.4	8101.4	8834.5	9017.9	9028.3	8722.0	6822.7	7644.3	8788.0	UN			
前年同月比(%)	20.0	16.0	17.1	20.1	20.3	18.9	24.3	27.7	27.2	20.7	11.9	3.3	4.5	3.6	UN			
F.04 財輸入(10億円)	7510.4	8630.7	8696.8	9390.2	9692.1	9793.7	10562.2	10643.7	10896.5	10549.3	9960.9	10004.5	8248.4	9242.4	UN			
前年同月比(%)	34.8	36.7	32.4	51.5	49.3	47.6	53.2	48.7	57.5	33.9	22.7	22.2	9.8	7.1	UN			
F.05 サレ「ス」収支(10億円)	-212.5	-90.5	-1002.8	-181.9	-256.3	-813.7	-659.7	-320.4	-691.1	-110.1	-260.4	-701.3	-220.4	-58.2	UN			
F.06 運輸	-57.2	-73.8	-104.2	-106.9	-72.5	-60.2	-70.0	-96.1	-59.0	-66.3	-71.0	-71.4	-60.5	-88.9	UN			
F.07 旅行	14.0	18.7	25.7	32.3	26.8	25.1	21.0	32.8	91.7	174.5	259.2	234.9	223.9	282.0	UN			
F.08 その他	-169.3	-35.4	-924.3	-107.3	-210.6	-778.6	-610.7	-257.1	-723.8	-218.3	-449.0	-864.9	-383.8	-251.3	UN			
F.09 第一次所得収支(10億円)	2901.7	3891.4	2974.2	3105.2	1849.5	3091.8	3955.9	3192.3	2807.4	3715.2	1788.1	3277.8	3440.7	3361.0	UN			
F.10 第二次所得収支(10億円)	-245.6	-415.7	-212.2	-211.8	9.5	-205.2	-160.6	-209.5	-292.6	-216.4	-181.8	-227.0	-419.0	-570.3	UN			
F.11 経常収支(10億円)	2248.6	3235.3	1075.1	773.4	497.9	888.6	674.8	853.1	-54.8	1867.7	106.9	-1932.2	2197.2	2278.1	UN			
前年同月比(%)	-24.9	22.8	-39.4	-68.2	-63.1	-62.0	-68.2	-48.1	-103.2	19.2	-69.3	-211.7	-2.3	-29.6	UN			
F.12 資本移転等収支(10億円)	6.5	-40.7	-104.9	-4.4	135.8	-12.7	-20.6	-13.1	-12.9	-10.8	-27.3	-18.4	-15.8	-67.4	UN			
F.13 直接投資(10億円)	1138.0	884.2	1199.8	1296.2	2271.3	1161.9	1511.0	1718.6	1428.6	1870.5	1693.6	1970.2	1731.5	478.3	UN			
F.14 証券投資(10億円)	-2846.5	5596.0	-7303.9	-4280.8	-146.7	-12659.7	-1618.5	5230.3	335.5	-5179.0	1968.2	9462.8	-1552.8	7108.1	UN			
F.15 その他投資(10億円)	2798.7	-5028.7	5881.6	1602.1	-3228.4	10317.8	763.8	-3944.3	4020.3	2585.5	-4666.1	-8937.9	3053.7	-5676.1	UN			
F.16 金融収支	1808.9	1411.9	32.0	93.2	-18.6	-642.0	1262.2	814.6	7.7	715.7	-848.2	1871.1	3292.1	2191.5	UN			
F.17 為替レート(月中平均:円/ドル)	115.2	118.5	126.0	128.8	133.9	136.6	135.2	143.1	147.0	142.4	134.9	130.2	132.7	133.9	133.3			
前月比(%)	0.3	2.9	6.4	2.2	3.9	2.1	-1.0	5.8	2.7	-3.1	-5.3	-3.5	1.9	0.9	-0.4			
<b>G. 通関統計：</b>																		
G.01 貿易収支(10億円)	-711.5	-464.9	-854.9	-2366.1	-1375.0	-1421.9	-2790.4	-2099.2	-2171.5	-2031.9	-1458.6	-3506.4	-919.9	-755.1	-432.4			
前年同月比(%)	-525.3	-176.2	-492.4	-986.1	-480.7	-431.9	-320.6	-223.5	-2293.7	-108.7	-141.8	-57.9	-29.3	-62.4	49.4			
G.02 対米国(10億円)	399.6	587.8	646.1	330.5	595.2	512.7	470.9	604.3	719.1	678.9	645.1	279.6	530.7	640.7	794.8			
前年同月比(%)	-14.9	33.1	20.8	-7.6	3.3	-22.3	20.7	54.7	23.2	53.7	-1.9	-15.7	32.8	9.0	23.0			
G.03 対アジア(10億円)	736.9	640.1	708.8	-50.5	404.6	394.5	-216.7	52.2	-160.7	-185.8	336.6	-1385.4	371.1	164.5	297.9			
前年同月比(%)	87.1	-27.0	6.3	-109.7	-50.8	-51.7	-143.0	-90.9	-120.9	-149.8	-46.9	-123.7	-49.6	-74.3	-58.0			
G.04 対EU(10億円)	-201.1	-111.8	-191.6	-278.4	-140.4	45.3	-130.7	-183.8	-214.5	-212.2	-285.6	-174.1	-119.9	-10.0	-72.4			
前年同月比(%)	-339.2	-23.8	-65.2	-45.8	0.9	143.5	47.5	17.7	-126.7	9.3	-109.3	30.7	40.4	91.1	62.2			
G.05 輸出(10億円)	7188.9	8458.5	8075.6	7251.4	8613.9	8753.1	8060.6	8817.7	9001.3	8836.8	8786.9	6550.6	7654.3	8824.0	8288.4			
前年同月比(%)	19.1	14.7	12.5	15.8	19.2	19.0	22.0	28.9	25.3	20.0	11.5	3.5	6.5	4.3	2.6			
G.06 対米国(10億円)	1267.5	1533.7	1499.6	1255.6	1556.5	1577.9	1539.3	1677.8	1778.4	1722.4	1730.9	1231.1	1456.0	1677.5	1656.9			
前年同月比(%)	16.0	23.8	17.5	13.7	15.7	14.0	33.8	45.2	36.5	32.6	16.9	10.4	14.9	9.4	10.5			
G.07 対アジア(10億円)	4187.6	4748.8	4583.7	4274.1	4916.3	5094.2	4586.5	4937.2	4949.3	4796.9	4755.0	3433.8	4134.5	4696.3	4293.8			
前年同月比(%)	25.2	12.4	10.3	17.5	18.8	21.1	18.2	20.6	16.6	11.6	4.1	-4.0	-1.3	-1.1	-6.3			
G.08 対中国(10億円)	1477.6	1681.5	1488.9	1388.6	1705.1	1782.6	1611.5	1731.5	1720.4	1632.1	1617.5	967.6	1316.5	1551.8	1445.6			
前年同月比(%)	25.8	2.9	-5.9	-0.3	7.4	12.8	13.4	17.0	7.7	3.5	-6.2	-17.1	-10.9	-7.7	-2.9			
G.09 対EU(10億円)	640.9	833.9	806.0	682.1	798.5	842.6	721.9	827.2	860.0	861.8	865.9	676.3	760.3	876.2	900.6			
前年同月比(%)	8.8	16.7	19.2	10.5	22.2	31.7	16.7	33.2	28.1	32.0	27.0	9.5	18.6	5.1	11.7			
G.10 一般機械(10億円)	1429.6	1737.2	1546.0	1389.7	1631.4	1662.4	1508.1	1669.1	1725.8	1669.0	1772.8	1209.0	1450.0	1765.9	1544.9			
前年同月比(%)	19.7	15.8	6.6	13.2	14.3	17.3	16.1	23.8	17.6	18.9	13.2	4.5	1.4	1.7	-0.1			
G.11 電気機器(10億円)	1268.4	1492.1	1395.8	1279.1	1504.9	1544.8	1393.1	1614.9	1638.8	1487.1	1553.1	1147.4	1247.3	1425.1	1335.5			
前年同月比(%)	15.9	15.6	8.7	11.1	17.1	13.8	13.0	19.5	17.9	11.4	6.2	-1.5	-1.7	-4.5	-4.3			
G.12 輸送用機器(10億円)	1370.1	1578.5	1535.5	1122.1	1552.6	1795.0	1508.1	1836.6	1779.3	1996.6	1777.8	1316.8	1590.4	1942.1	1840.1			
前年同月比(%)	4.3	-1.2	4.8	-5.4	3.4	14.6	30.8	75.0	61.4	33.8	14.5	9.2	16.1	23.0	19.8			
G.13 輸出数量(2015=100)	98.3	112.9	103.5	90.5	105.5	103.6	94.1	101.9	101.9	98.8	101.4	77.3	90.6	103.7	97.0			
前年同月比(%)	2.7	-1.3	-4.4	-3.5	-1.5	-2.0	-1.1	3.8	-0.3	-3.6	-7.1	-10.8	-7.8	-8.1	-6.3			
G.14 輸入(10億円)	7900.5	8923.4	8930.5	9617.5	9988.9	10175.0	10851.0	10916.9	11172.8	10868.8	10245.5	10057.0	8574.2	9579.1	8720.8			
前年同月比(%)	34.6	31.9	28.3	48.5	45.6	46.9	49.3	45.8	53.6	30.3	20.8	17.6	8.5	7.3	-2.3			
G.15 対米国(10億円)	867.9	945.9	853.6	925.1	961.4	1065.1	1068.4	1073.5	1059.3	1043.5	1085.8	951.5	925.3	1036.8	862.1			
前年同月比(%)	39.3	18.6	15.2	23.9	24.9	47.2	40.5	40.4	47.3	21.7	31.9	21.4	6.6	9.6	1.0			
G.16 対アジア(10億円)	3450.8	4108.7	3874.9	4324.7	4511.7	4699.8	4803.2	4885.0	5110.1	4982.7	4418.4	4819.3	3763.4	4531.8	3995.9			
前年同月比(%)	17.0	22.8	11.1	38.8	36.0	38.6	42.2	38.7	47.0	27.0	12.3	14.8	9.1	10.3	3.1			
G.17 対中国(10億円)	1535.0	1884.3	1660.7	2000.1	2184.5	2208.8	2192.5	2309.8	2393.6	2323.8	2020.5	2391.4	1527.2	2116.1	1906.5			
前年同月比(%)	5.9	19.0	-5.3	25.9	33.3	34.8	34.3	30.1	39.4	17.3	6.5	12.3	-0.5	12.3	14.8			
G.18 対EU(10億円)	842.0	945.7	997.5	960.5	938.9	797.3	852.6	1011.1	1074.5	1074.0	1151.5	850.4	880.2	886.2	973.0			
前年同月比(%)	32.6	17.5	26.0	18.9	18.1	7.1	-1.7	19.7	40.2	21.1	40.7	-2.1	4.5	-6.3	-2.5			
G.19 原料品(10億円)	594.4	622.9	651.7	746.2	704.5	678.1	766.9	666.1	769.5	641.5	630.4	630.0	526.8	621.1	600.7			
前年同月比																		